

2023年度

八尋地区

福山市 神辺町 地内

排水施設土木付帯工事 実施設計書

工
事
概
要

場内整備工

防止柵工 一式

階段工 一式

側溝工 L=68m

集水柵工 N=4箇所

コンクリート工 一式

植生シート工 A=124m²

上層路盤工 A=607m²

表層工 A=607m²

コンクリート舗装工 A=75m²

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、神辺建設産業課 排水施設土木付帯工事（八尋地区）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和5年8月 広島県 土木工事共通仕様書，「設計図書（別冊図面，仕様書）」，「福山市建設工事執行規則」，「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
「令和5年8月 広島県 土木工事共通仕様書の1-1-1-26 週休二日の対応」は本工事においては適用しない

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 施工承認図の作成

- ・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

第5節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第6節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 関連する別途工事

- ・工事名
：排水施設土木整備工事（八尋地区）
：排水施設機械設備工事（八尋地区）
：排水施設電気設備工事（八尋地区）
- ・他工事の内容：盛土，吸水槽工，重力式擁壁工，ポンプ設備等設置，盤設備等設置

第2節 関係機関との協議

- ・協議先機関名：上下水道局，中国電力株式会社，井原放送株式会社
- ・協議内容：工事に支障となる給水管及び電柱，電線等の確認について

第3節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第4節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第5節 熱中症対策

- ・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日間、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間を含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
 - 2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
 - 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
 - 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時まで監督員に提出すること。
 - 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時まで監督員と協議するものとする。
 - 6 積算方法は次のとおりとする。
 - (1) 補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
 - (2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
 - 7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
 - 8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第6節 購入土（搬入）（建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土）

- ・本工事では、土砂購入を見込んでいる。
- ・当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費（工場渡し）の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用（単価）は変更しない。
- ・上記により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督員と協議すること。
- ・使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるものとする。

第7節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあつては、それを示す書類を含む）
- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
- ・各処分場の現地確認写真
- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真
- ・受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第8節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・実施伝票は原本を提出すること。

第9節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊，コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合，「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また，法第12条第2項に基づき，法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は，告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は，「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し，適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は，広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市，呉市，福山市）が，廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は，広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市，呉市，福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から，運搬費な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。の受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては，処分状況が確認できるよう，写真撮影を行うとともに，数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または，その内容に疑義が生じた場合は，監督員の指示を受けること。

第2節 現場標示板等について

「第20 回世界バラ会議福山大会2025」の周知と機運醸成を図るため，現場標示板等へ大会ロゴの標示について，ご協力をお願いします。

- ・使用するロゴは「第20 回世界バラ会議福山大会2025 ロゴ利用規程」に沿ったものとする。
- ・「第20 回世界バラ会議福山大会2025 ロゴ利用規程」に定められた「大会ロゴ利用許諾申請書」の提出は不要とする。
- ・使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意すること。
- ・大会ロゴの標示については任意事項とし，標示に必要な経費は工事費に計上しない。
- ・ロゴ標示期限は2026 年（令和8 年）3 月31 日とする。
(デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へお問い合わせください。)

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 70 福山市 00-05.10.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co ……コンクリート As ……アスファルト DT ……ダンプトラック BH ……バックホウ CC ……クローラクレーン TC ……トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
	当世代 09 公園工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
機場付帯工					Y1G02 レベル1
道路土工	1	式			Y1G0203 レベル2
路体盛土工	1	式			Y1G020303 レベル3
路体(築堤)盛土	1	式			Y1G02030301 レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	9	m3			SPK23040004 00 単第0 -0001 表
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満	9	m3			SPK23040004 00 単第0 -0002 表
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量10,000m3未満 障害無し	40	m3			SPK23040004 00 単第0 -0003 表
路床盛土工	1	式			Y1G020305 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路床盛土	1	式			Y1G02030501 レベル4
路床盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量10,000m3未満 障害無し	14	m3			SPK23040005 00 単第0 -0004 表
法面整形工	1	式			Y1G020307 レベル3
法面整形(盛土部)	1	式			Y1G02030702 レベル4
法面整形 盛土部 法面締固め有り 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	93	m2			SPK23040025 00 単第0 -0005 表
土砂等運搬工	1	式			Y1G020310 レベル3
土砂等運搬	1	式			Y1G02031002 レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離12.5km以下(10.0km超)	79	m3			SPK23040002 00 単第0 -0006 表
購入土 処理土 地山換算	79	m3			F0000000100 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
階段工	1	式			Y1G0205 レベル2
階段工	1	式			Y1G020509 レベル3
階段工	1	式			Y1G02050901 レベル4
階段工(1)	1	式			V0001 00
階段工(2)	1	式			単第0 -0007 表
階段工取付部	1	式			V0002 00
	1	式			単第0 -0011 表
防護柵工	1	式			V0003 00
	1	式			単第0 -0012 表
防止柵工	1	式			Y1G0207 レベル2
立入防止柵	1	式			Y1G020703 レベル3
	1	式			Y1G02070302 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
金網・支柱(立入防止柵) 基礎ブロック 支柱間隔2m	116	m			SPK23040252 00 単第0 -0017 表
メッシュフェンス W=2.0m H=1800,メッシュ間隔50mm	94	m			F0000000001 00
メッシュフェンス W=1.8m未満～1.5mまで H=1800,メッシュ間隔50mm	12	m			F0000000002 00
メッシュフェンス W=1.5m未満 H=1800,メッシュ間隔50mm	10	m			F0000000003 00
忍び返し加算 H=1800,メッシュ間隔50mm	116	m			F0000000004 00
門扉	1	式			Y1G02070303レベル4
門扉 片開き 門柱高2m以下	1	基			SPK23040256 00 単第0 -0018 表
フェンス門扉(W=1000) H=1800,片開き	1	箇所			F0000000005 00
忍び返し加算(W=1000)	1	箇所			F0000000006 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
門扉 両開き	1	基			SPK23040256 00 単第0 -0019 表
フェンス門扉 (W=4000) H=1800, 両開き	1	箇所			F0000000007 00
忍び返し加算 (W=4000)	1	箇所			F0000000008 00
門扉 両開き	1	基			SPK23040256 00 単第0 -0019 表
フェンス門扉 (W=6000) H=1800, 両開き, 忍返付	1	箇所			F0000000009 00
基礎ブロック	1	式			Y1G02070305レベル4
基礎ブロック, 鋼管基礎 基礎ブロック 金網柵 基礎砕石無し	51	基			SPK23040251 00 単第0 -0020 表
フェンス基礎ブロック 250 x 250 x 500	51	個			F0000000010 00
基礎ブロック, 鋼管基礎 基礎ブロック 門扉 基礎砕石無し	4	基			SPK23040251 00 単第0 -0021 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
門扉基礎ブロック 350×350×600	2	個			F0000000011 00
門扉基礎ブロック 500×500×700	2	個			F0000000012 00
基礎ブロック フェンス用 650×650×900	2	基			V0010 00 単第0 -0022 表
落とし受け基礎 落とし 16 300×200×200	2	箇所			V0011 00 単第0 -0024 表
基礎砕石 砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	9	m2			SPK23040034 00 単第0 -0010 表
排水構造物工	1	式			Y1G0205 レベル2
側溝工	1	式			Y1G020503 レベル3
プレキャストU型側溝	1	式			Y1G02050311 レベル4
U型側溝 鉄筋コンクリートU形(JIS_A_5372) 240[240×240×600]	42	m			SDT00013 00 単第0 -0025 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
蓋版 1種普通ふた(JIS_A_5372) 240[330×45×600]	2	枚			SDT00017 00 単第0 -0026 表
U型側溝 U型側溝(各種) L=2000mm/本	26	m			SDT00013 00 単第0 -0027 表
蓋版 蓋版(各種) 40 重量	6.6	枚			SDT00017 00 単第0 -0028 表
接続側溝	4	m			V0020 00 単第0 -0029 表
暗渠排水管 据付 直管 200～400mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径200mm	2	m			SPK23040092 00 単第0 -0032 表
集水桝・マンホール工	1	式			Y1G020505 レベル3
現場打ち集水桝	1	式			Y1G02050502 レベル4
現場打ち集水桝(1) 18-8-40BB 0.28m3を超え0.30m3以下	3	箇所			SPK23040105 00 単第0 -0033 表
現場打ち集水桝(2) 18-8-40BB 0.20m3以上0.22m3以下	1	箇所			SPK23040105 00 単第0 -0034 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
蓋版 蓋版(各種) 40 重量	1	枚			SDT00017 00 単第0 -0035 表
蓋版 蓋版(各種) 40 重量	3	枚			SDT00017 00 単第0 -0036 表
付帯整備工	1	式			Y1G0213 レベル2
付帯整備	1	式			Y1G021303 レベル3
コンクリート工	1	式			Y1G02130301 レベル4
張コンクリート t=10cm	34	m2			V0030 00 単第0 -0037 表
張コンクリート(縦排水溝) t=10cm	3	m2			V0031 00 単第0 -0040 表
土間コンクリート t=10cm	26	m2			V0032 00 単第0 -0042 表
路側コンクリート	9	m			V0033 00 単第0 -0043 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
植生シート	1	式			Y1G02160105レベル4
植生シート工 肥料袋無_標準品 [規]500m2未満	120	m2			SS000279 00 単第0 -0045 表
物置設置工	1	式			Y1G02130302レベル4
基礎コンクリート t=10cm	1	式			V0050 00 単第0 -0046 表
舗装工	1	式			Y1G0204 レベル2
舗装打換え工	1	式			Y1G020402 レベル3
上層路盤	1	式			Y1G02040208レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	607	m2			SPK23040234 00 単第0 -0048 表
表層	1	式			Y1G02040211レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	607	m2			SPK23040241 00 単第0 -0049 表
アスカーブ	1	式			Y1G02040209レベル4
アスカーブ 断面積215cm2以上235cm2未満 再生細粒度アスファルト混合物(13)	3	m			SPK23040245 00 単第0 -0050 表
コンクリート舗装工	1	式			Y1G020403 レベル3
コンクリート舗装工	1	式			Y1G02040301レベル4
コンクリート舗装工 t=10cm	75	m2			V0034 00 単第0 -0051 表
防護柵工	1	式			Y1G0207 レベル2
防護柵工	1	式			Y1G020703 レベル3
転落防止柵工	1	式			Y1G02070302レベル4

本工事費 内訳表

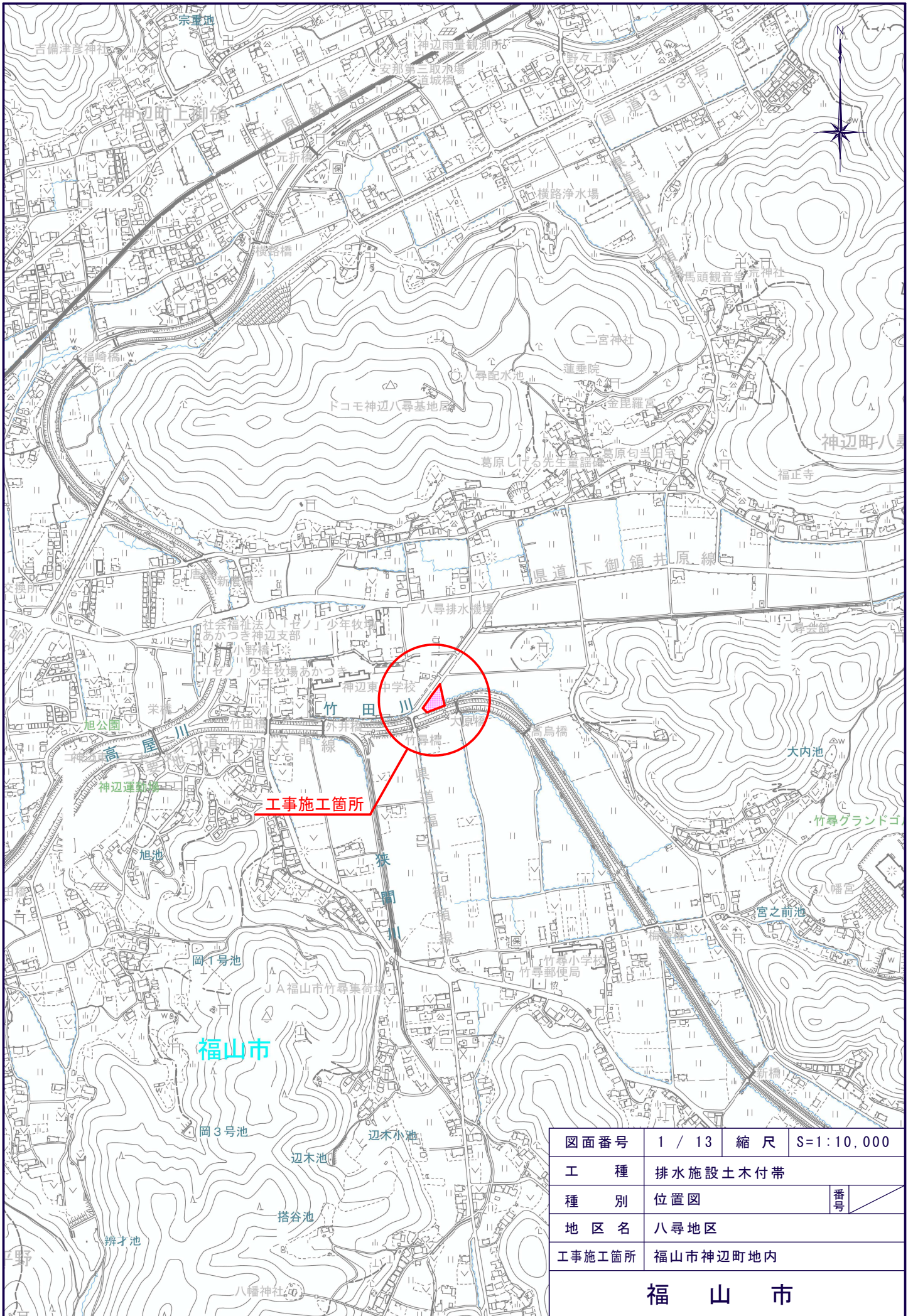
費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
横断・転落防止柵 コンクリート建込 ビーム式・パネル式 [規]100m未満 転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色	17	m			SS000145 00 単第0 -0053 表
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 削孔径90mm以上100mm未満 削孔深さ200mm以上400mm未満	8	孔			SPK23040120 00 単第0 -0054 表
横断・転落防止柵 アンカーボルト固定 材料費(各種) [規]100m未満	3	m			SS000147 00 単第0 -0055 表
構造物撤去工	1	式			Y1G0228 レベル2
運搬処理工	1	式			Y1G022816 レベル3
殻運搬	1	式			Y1G02281601 レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし D1D区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)	0.01	m3			SPK23040152 00 単第0 -0056 表
殻処分	1	式			Y1G02281602 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート殻処分 再資源化施設受入費	0.02	t			F0000000101 00
仮設工					Y1G0230 レベル2
交通管理工	1	式			Y1G023021 レベル3
交通誘導警備員	1	式			Y1G02302101 レベル4
交通誘導警備員B	1	式			R0369 00
	48	人			
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理费率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費計 **					



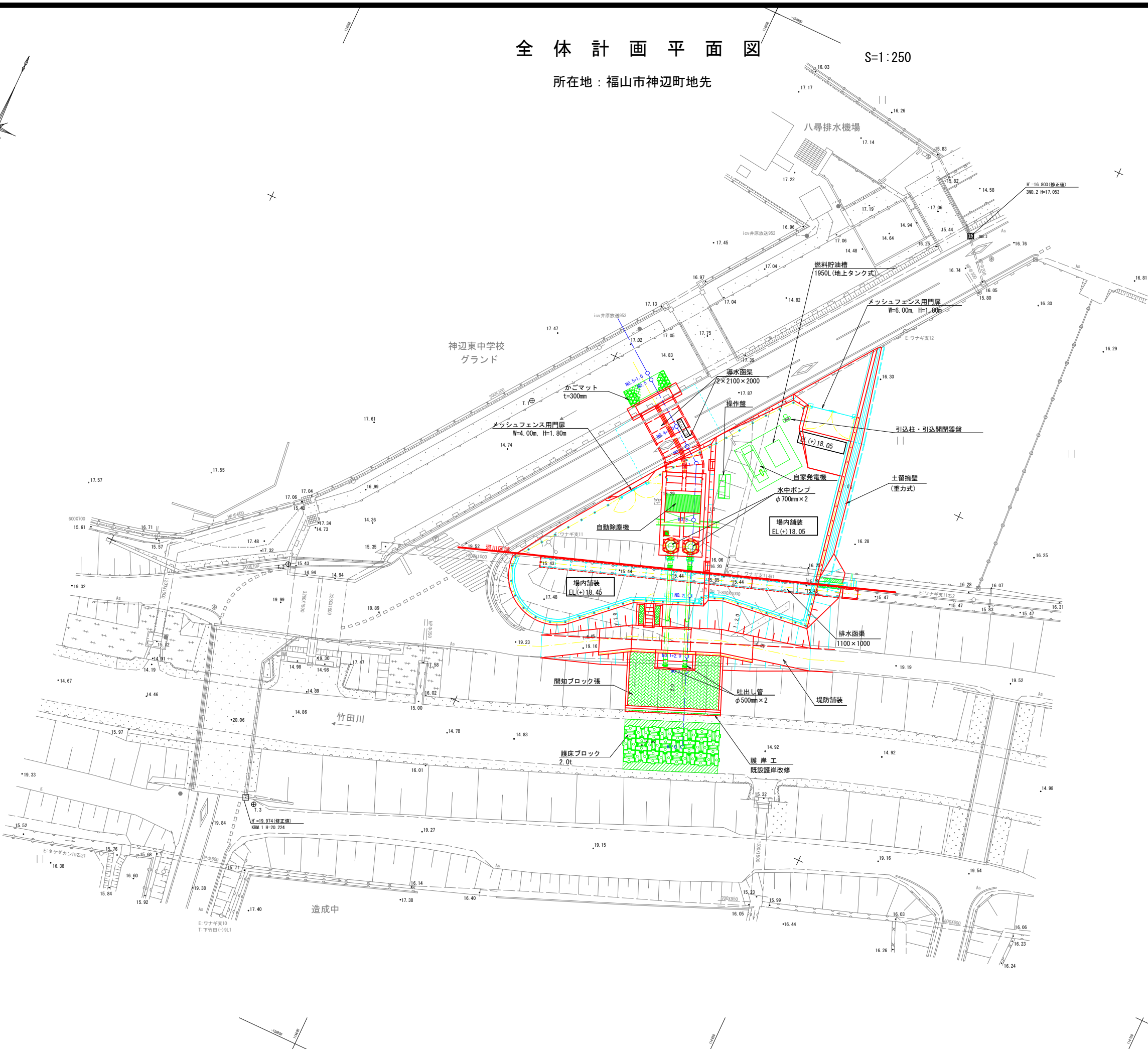
図面番号	1 / 13	縮尺	S=1:10,000
工種	排水施設土木付帯		
種別	位置図	番号	
地区名	八尋地区		
工事施工箇所	福山市神辺町地内		

福 山 市

全体計画平面図

S=1:250

所在地：福山市神辺町地先



基準点座標一覧表

測点名	X座標	Y座標
3NO.2	-158815.805	114635.803
T.1	-158859.824	114992.507
T.2	-158933.040	114572.455
T.3	-158923.691	114581.726

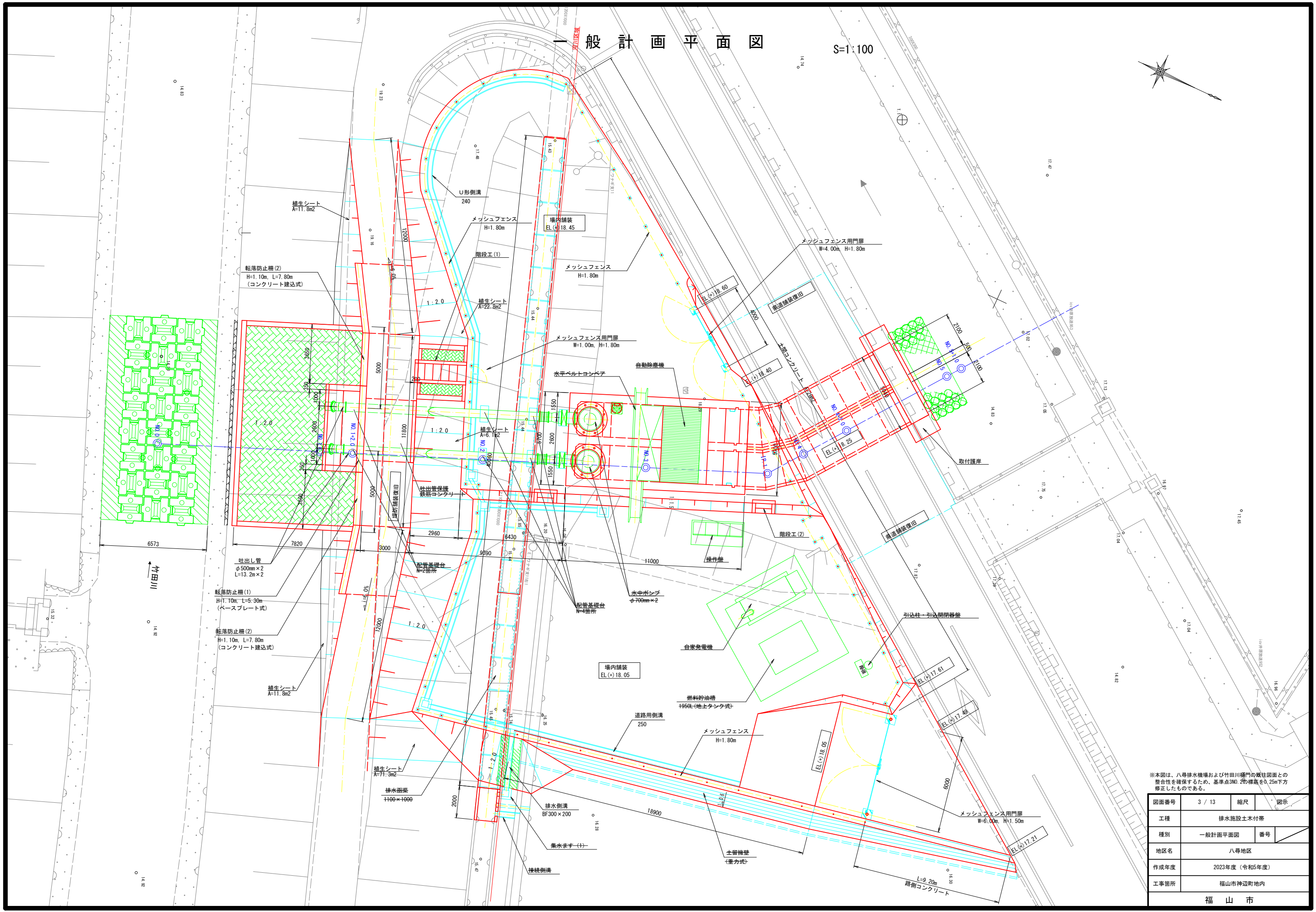
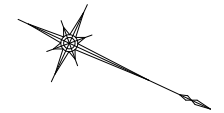
世界測地系 (測地成果2011)

※本図は、八尋排水機場および竹田川樋門の既往図面との整合性を確保するため、基準点3NO.2の標高を0.25m下方修正したものである。

図面番号	2 / 13	縮尺	図示
工種	排水施設土木付帯		
種別	全体計画平面図	番号	
地区名	八尋地区		
作成年度	2023年度 (令和5年度)		
工事箇所	福山市神辺町地内		
福山市			

一般計画平面図

S=1:100



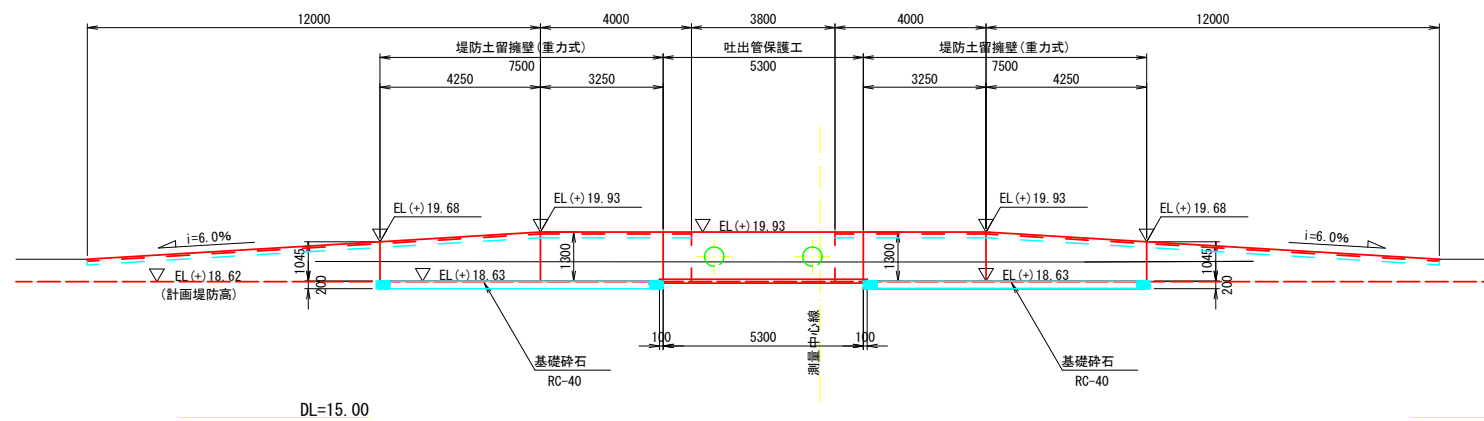
※本図は、八尋排水機場および竹田川橋門の既往図面との整合性を確保するため、基準点3N0.2の標高を0.25m下方修正したものである。

図面番号	3 / 13	縮尺	図示
工種	排水施設土木付帯		
種別	一般計画平面図	番号	
地区名	八尋地区		
作成年度	2023年度 (令和5年度)		
工事箇所	福山市神辺町地内		
福山市			

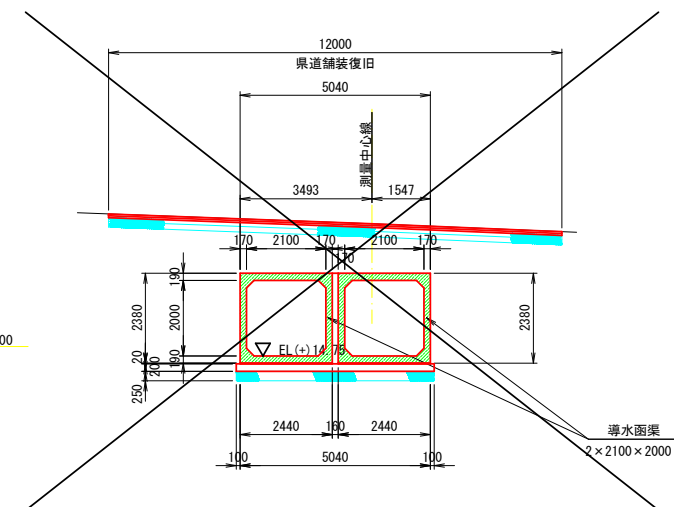
一般計画断面図 (1/2)

S=1:100

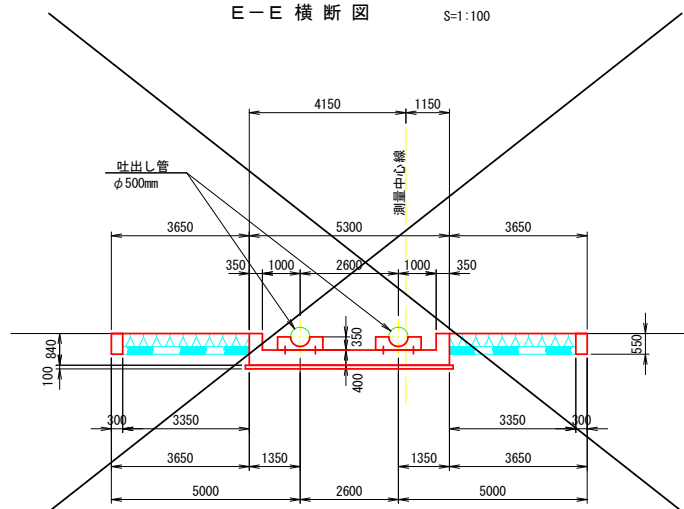
D-D 横断面図 S=1:100



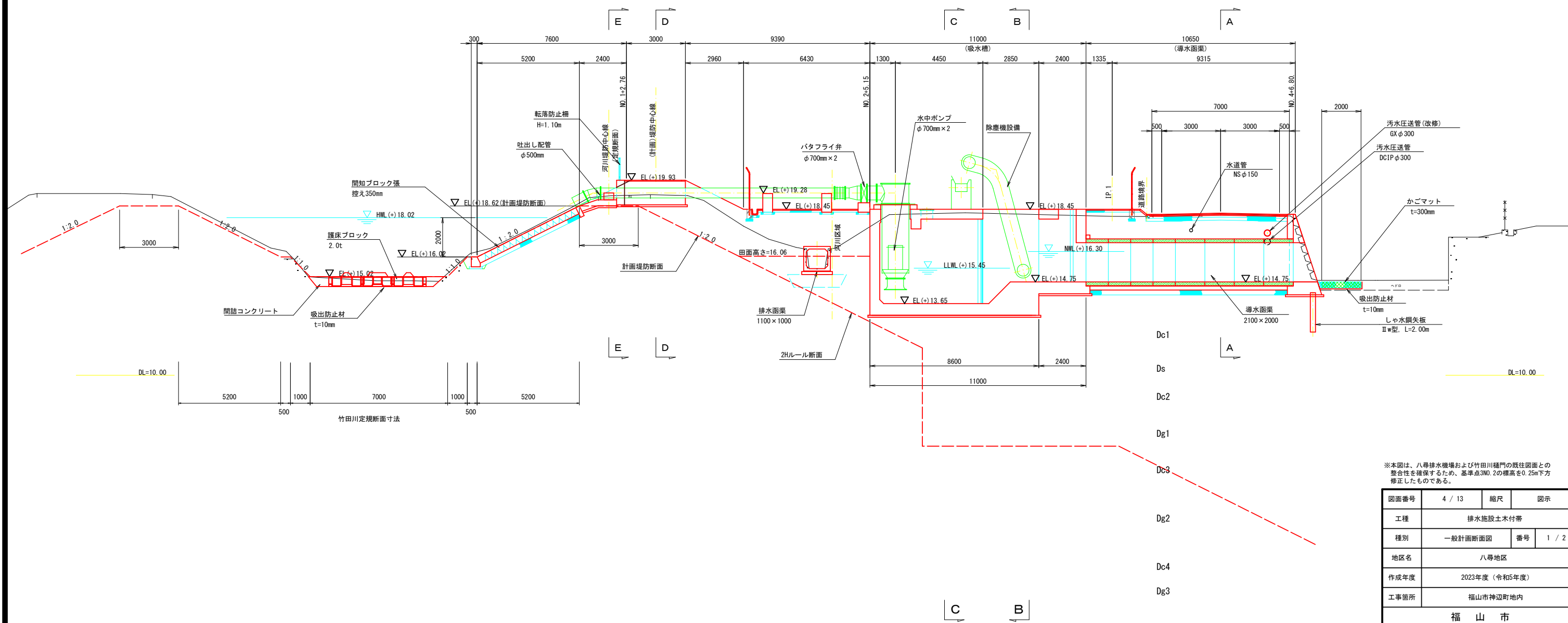
A-A 横断面図 S=1:100



E-E 横断面図 S=1:100



縦断面図 S=1:100



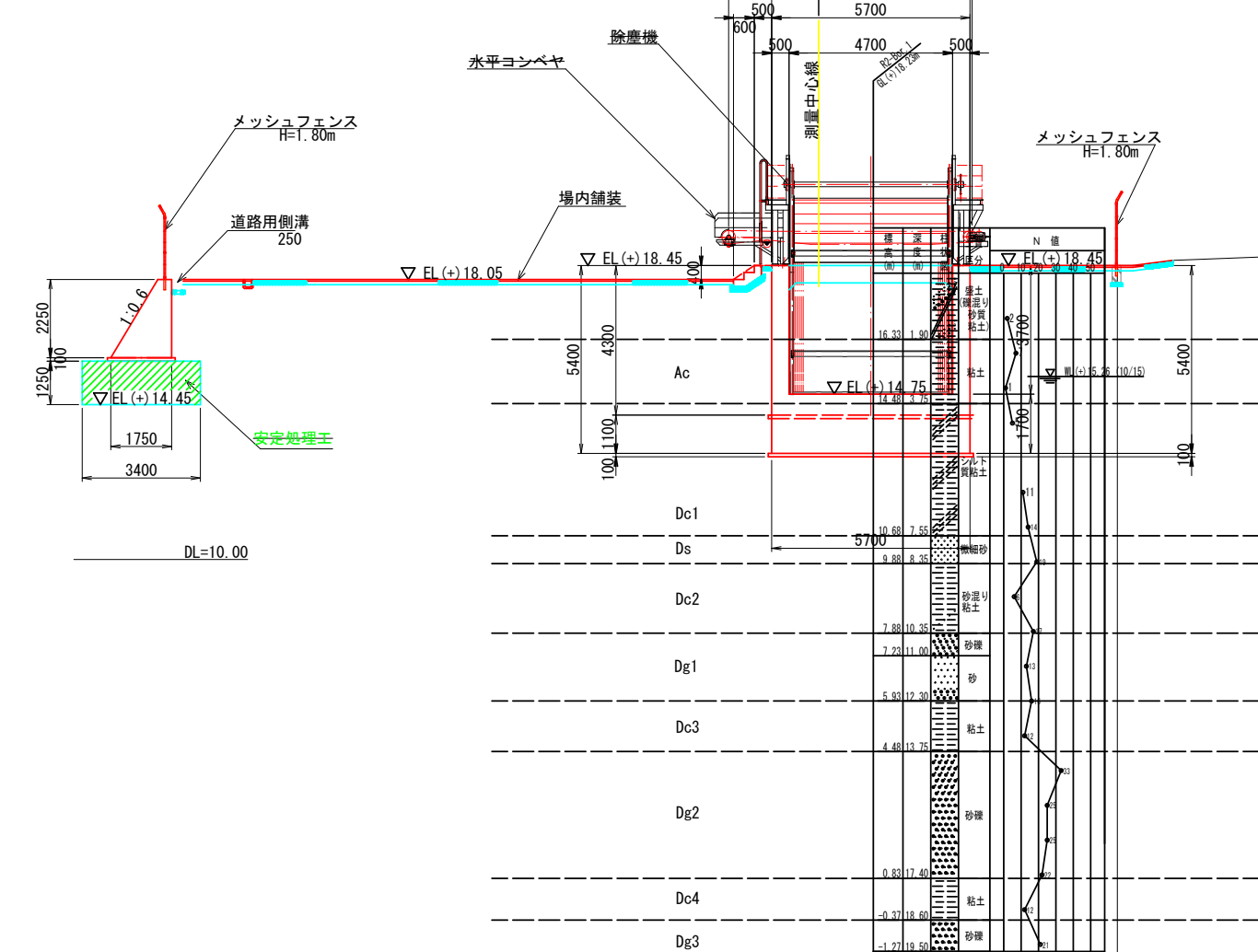
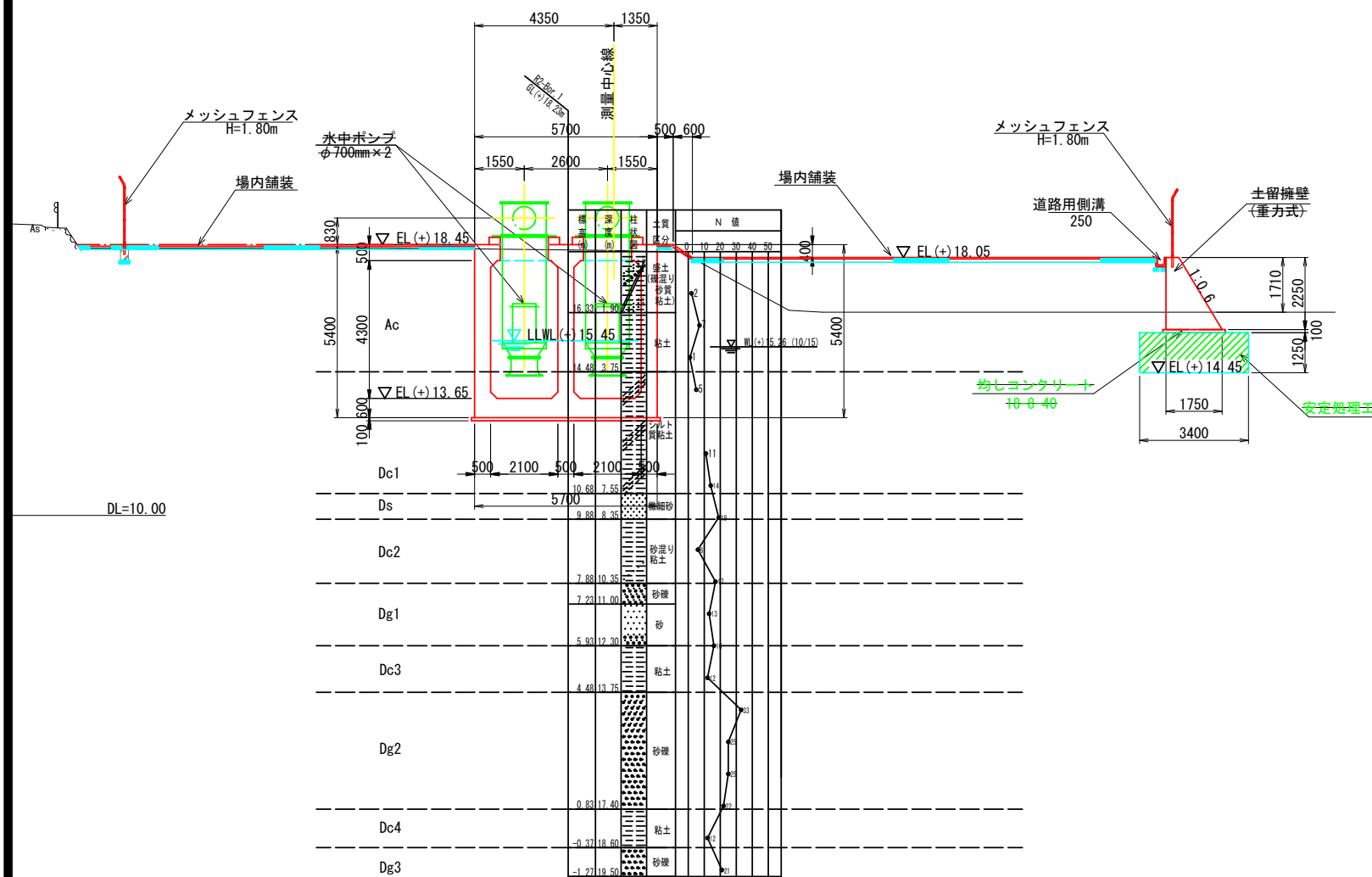
※本図は、八尋排水機場および竹田川樋門の既往図面との整合性を確保するため、基準点3N0.2の標高を0.25m下方修正したものである。

図面番号	4 / 13	縮尺	図示
工種	排水施設土木付帯		
種別	一般計画断面図	番号	1 / 2
地区名	八尋地区		
作成年度	2023年度 (令和5年度)		
工事箇所	福山市神辺町地内		
福山市			

一般計画断面図 (2 / 2) S=1:100

C-C 横断面図 S=1:100

B-B 横断面図 S=1:100



※本図は、八尋排水機場および竹田川樋門の既往図面との整合性を確保するため、基準点3N0.2の標高を0.25m下方修正したものである。

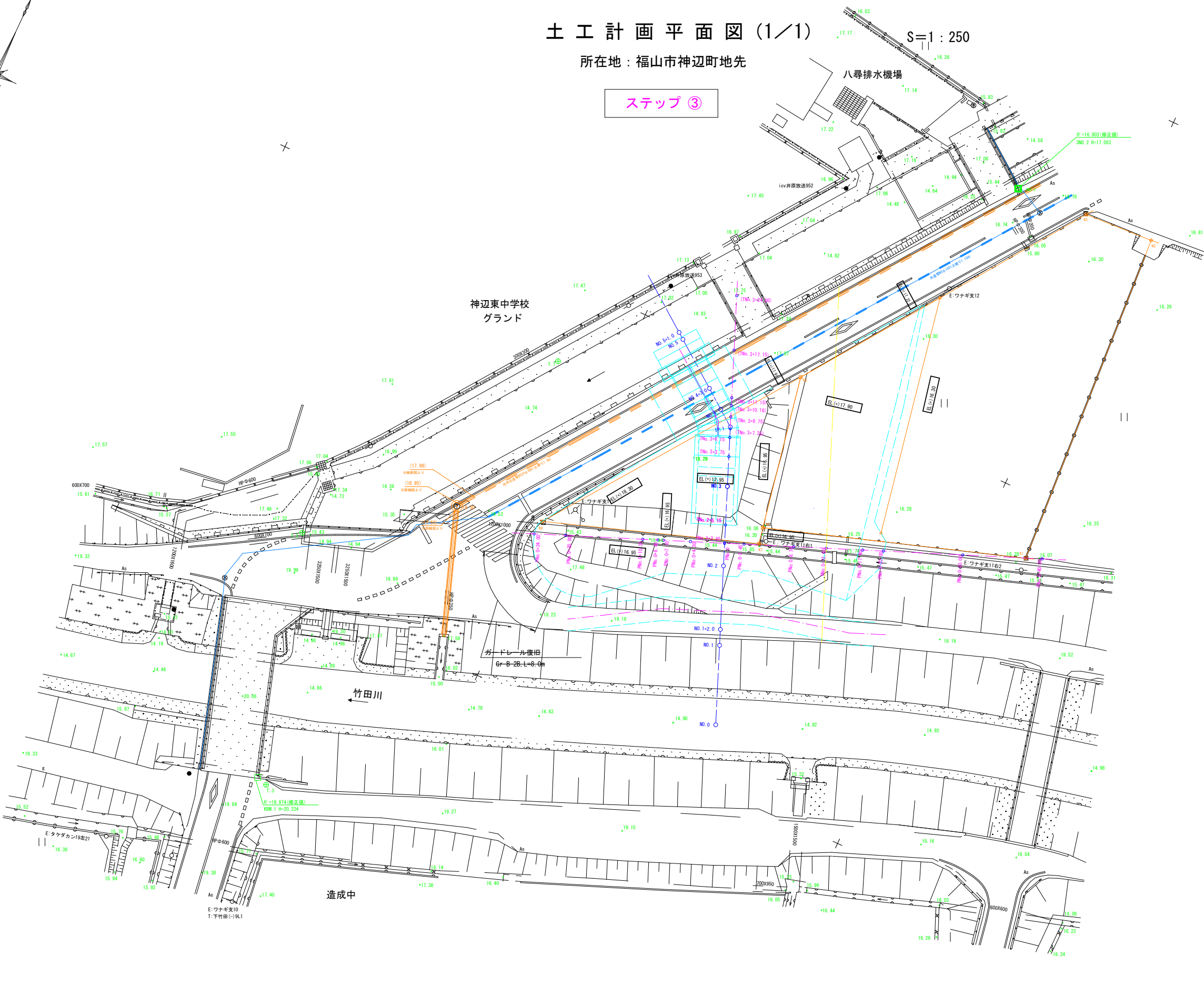
図面番号	5 / 13	縮尺	図示
工種	排水施設土木付帯		
種別	一般計画断面図	番号	2 / 2
地区名	八尋地区		
作成年度	2023年度 (令和5年度)		
工事箇所	福山市神辺町地内		
福山市			

土工計画平面図 (1/1)

所在地：福山市神辺町地先

S=1:250

ステップ③



基準点座標一覧表

測点名	X座標	Y座標
3NO.2	-158815.805	114635.803
T.1	-158859.824	114992.507
T.2	-158893.040	114572.455
T.3	-158923.691	114581.726

世界測地系(測地成果2011)

※本図は、八尋排水機場および竹田川樋門の既往図面との整合性を確保するため、基準点3NO.2の標高を0.25m下方修正したものである。

図面番号	6 / 13	縮尺	図示
工種	排水施設土木付帯		
種別	土工計画平面図	番号	1 / 1
地区名	八尋地区		
作成年度	2023年度(令和5年度)		
工事箇所	福山市神辺町地内		
福山市			

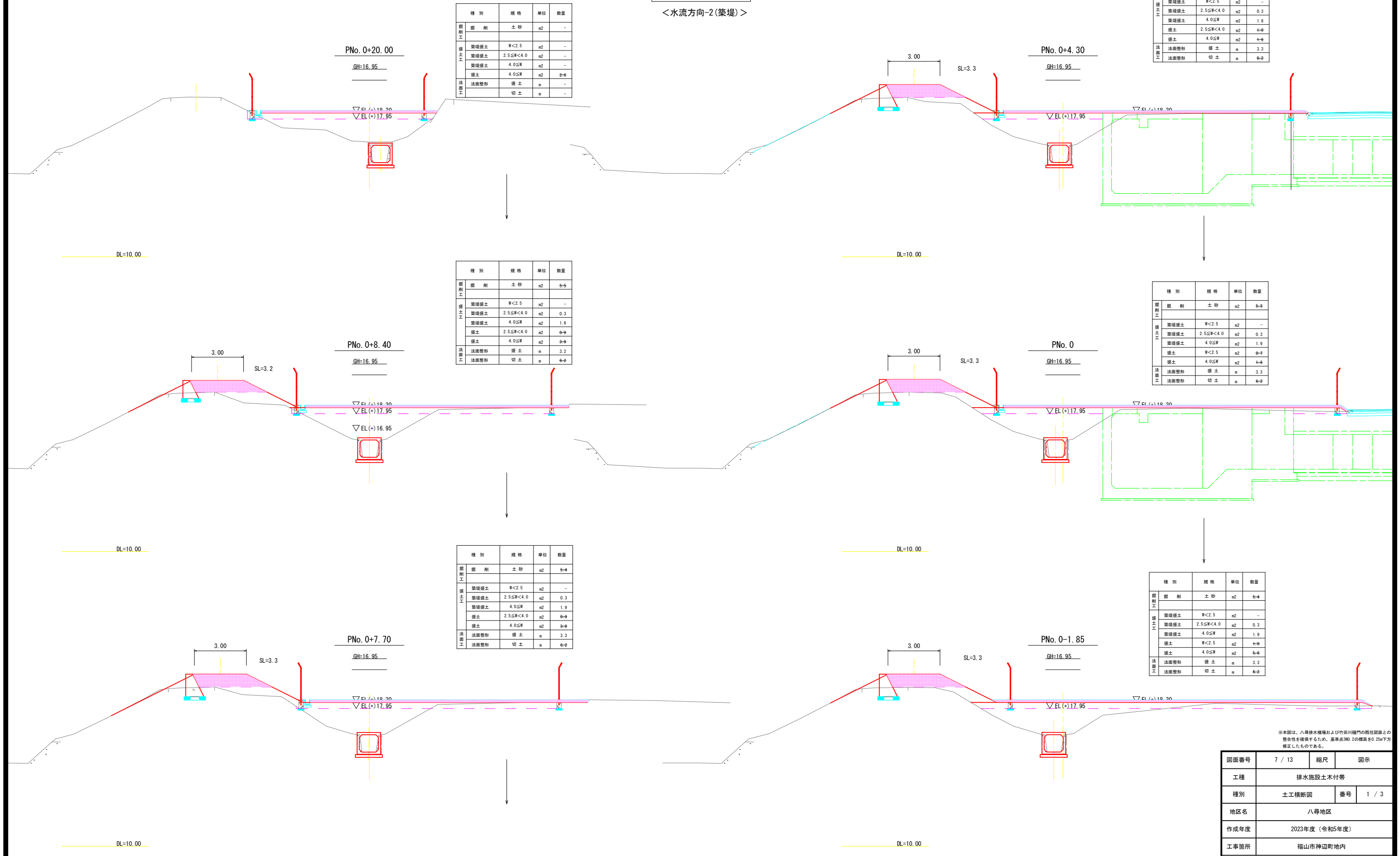
土工横断図 (1/3)

S=1:100

注意) 現況は平面図よりペーパーロケーションにて作成

ステップ ③

<水流方向→(築堤)>



種別	規格	単位	数量
掘削工	掘削	土砂	m ²
築土工	築堤盛土	W<2.5	m ²
築土工	築堤盛土	2.5≦W<4.0	m ²
築土工	築堤盛土	4.0≦W	m ²
築土工	盛土	4.0≦W	m ²
法面整形	盛土	m	
法面整形	切土	m	

種別	規格	単位	数量
掘削工	掘削	土砂	m ²
築土工	築堤盛土	W<2.5	m ²
築土工	築堤盛土	2.5≦W<4.0	m ²
築土工	築堤盛土	4.0≦W	m ²
築土工	盛土	2.5≦W<4.0	m ²
築土工	盛土	4.0≦W	m ²
法面整形	盛土	m	
法面整形	切土	m	

種別	規格	単位	数量
掘削工	掘削	土砂	m ²
築土工	築堤盛土	W<2.5	m ²
築土工	築堤盛土	2.5≦W<4.0	m ²
築土工	築堤盛土	4.0≦W	m ²
築土工	盛土	2.5≦W<4.0	m ²
築土工	盛土	4.0≦W	m ²
法面整形	盛土	m	
法面整形	切土	m	

種別	規格	単位	数量
掘削工	掘削	土砂	m ²
築土工	築堤盛土	W<2.5	m ²
築土工	築堤盛土	2.5≦W<4.0	m ²
築土工	築堤盛土	4.0≦W	m ²
築土工	盛土	2.5≦W<4.0	m ²
築土工	盛土	4.0≦W	m ²
法面整形	盛土	m	
法面整形	切土	m	

種別	規格	単位	数量
掘削工	掘削	土砂	m ²
築土工	築堤盛土	W<2.5	m ²
築土工	築堤盛土	2.5≦W<4.0	m ²
築土工	築堤盛土	4.0≦W	m ²
築土工	盛土	W<2.5	m ²
築土工	盛土	4.0≦W	m ²
法面整形	盛土	m	
法面整形	切土	m	

種別	規格	単位	数量
掘削工	掘削	土砂	m ²
築土工	築堤盛土	W<2.5	m ²
築土工	築堤盛土	2.5≦W<4.0	m ²
築土工	築堤盛土	4.0≦W	m ²
築土工	盛土	W<2.5	m ²
築土工	盛土	4.0≦W	m ²
法面整形	盛土	m	
法面整形	切土	m	

※本図は、八尋排水機場および竹田川樋門の既設図面との整合性を確保するため、基準点3M.2の標高を0.25m下方修正したものである。

図面番号	7 / 13	縮尺	図示
工種	排水施設土木付帯		
種別	土工横断図	番号	1 / 3
地区名	八尋地区		
作成年度	2023年度 (令和5年度)		
工事箇所	福山市神辺町地内		
福山市			

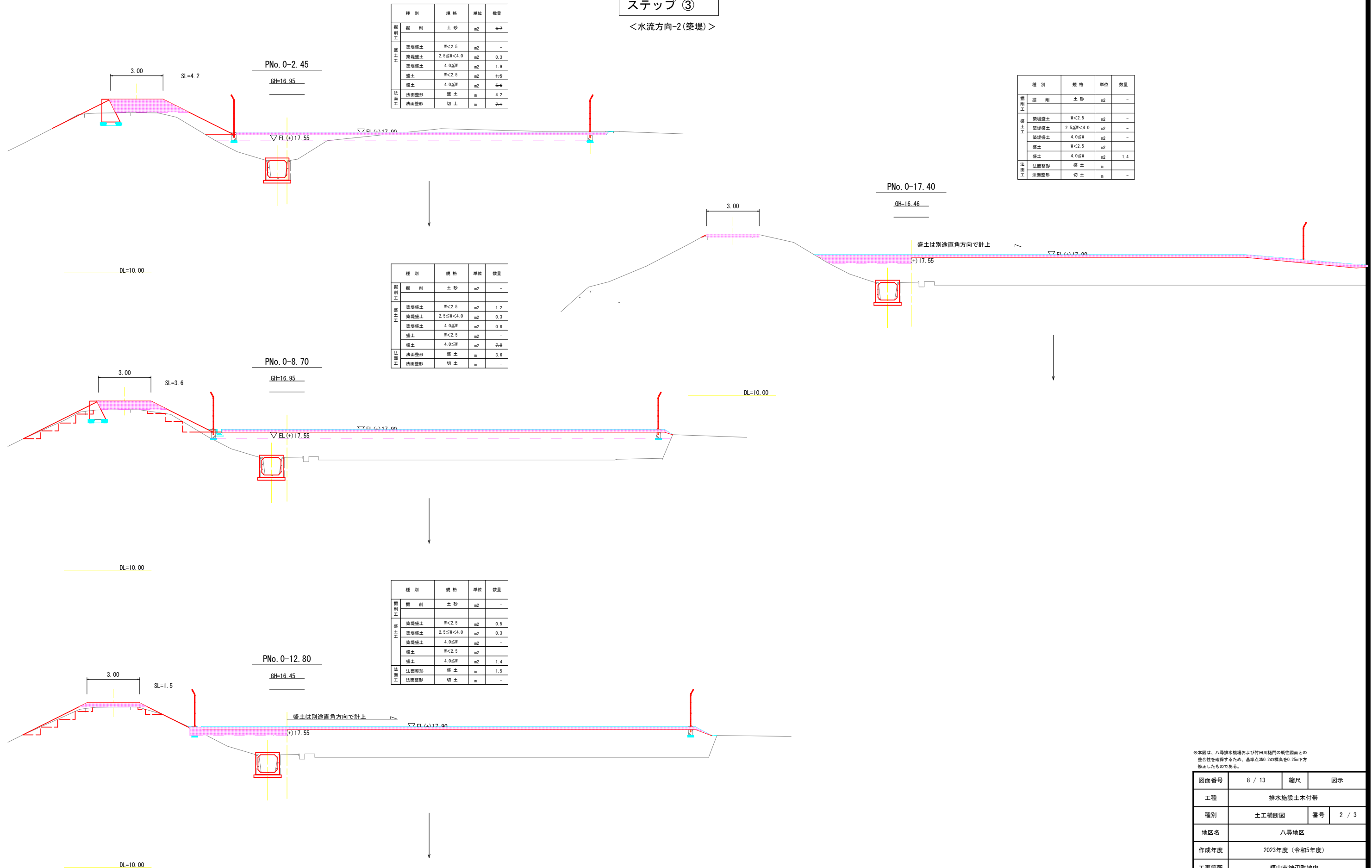
土工横断図 (2/3)

S=1:100

注意) 現況は平面図よりペーパーロケーションにて作成

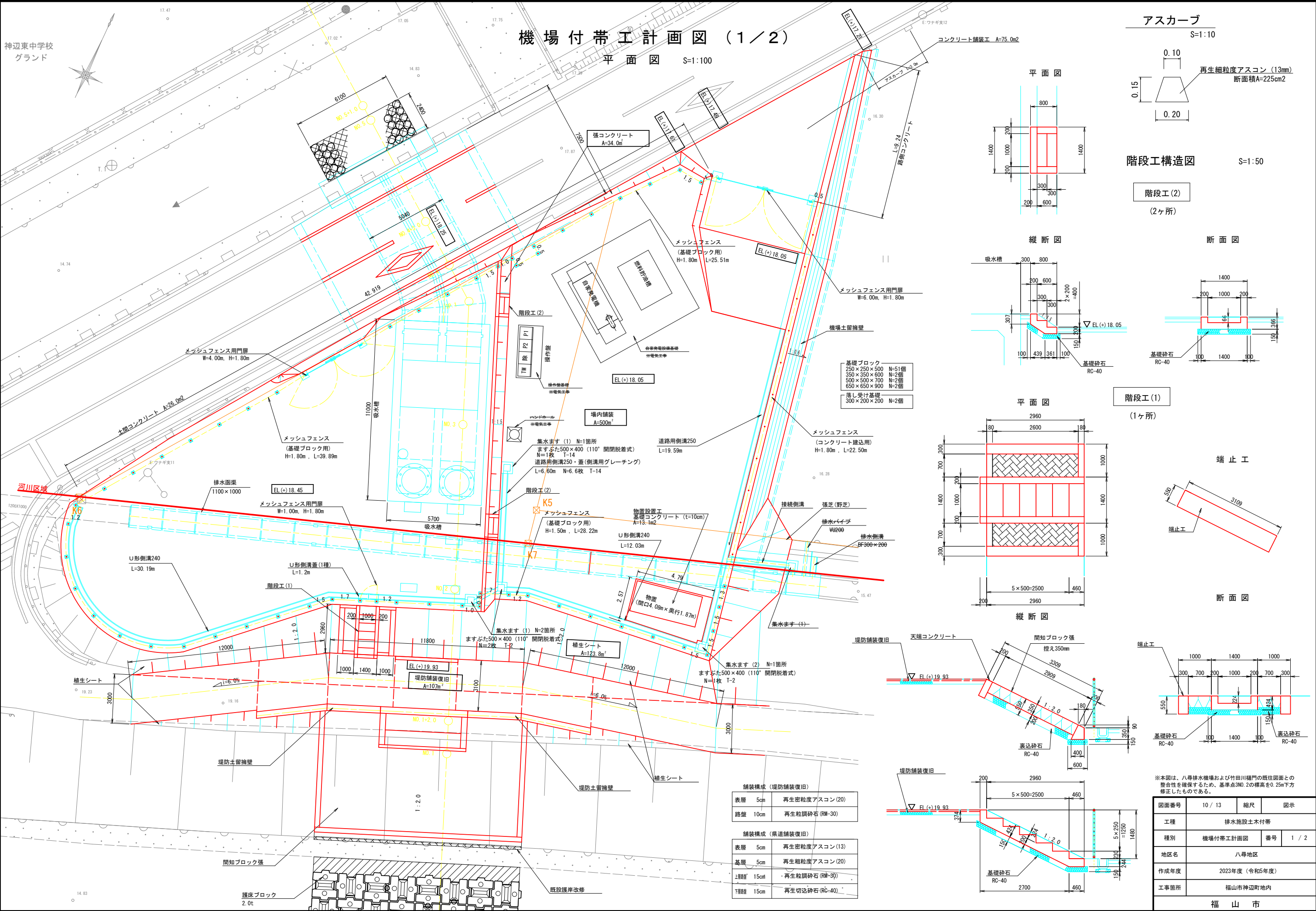
ステップ ③

<水流方向→2(築堤)>



※本図は、八尋排水機場および竹田川樋門の既往図面との整合性を確保するため、基準点3M.2の標高を0.25m下方修正したものである。

図面番号	8 / 13	縮尺	図示
工種	排水施設土木付帯		
種別	土工横断図	番号	2 / 3
地区名	八尋地区		
作成年度	2023年度 (令和5年度)		
工事箇所	福山市神辺町地内		
福山市			

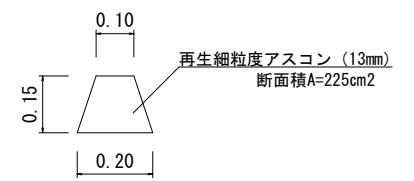


機場付帯工計画図 (1/2)

平面図 S=1:100

アスカープ

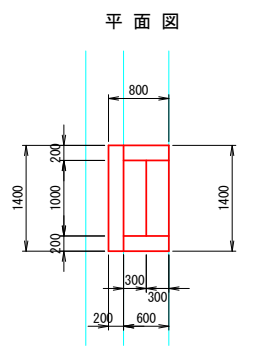
S=1:10



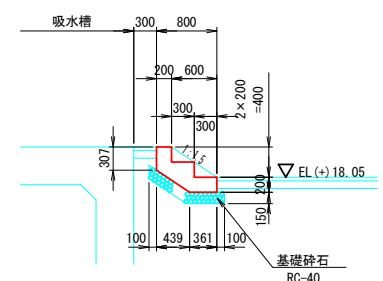
階段工構造図

S=1:50

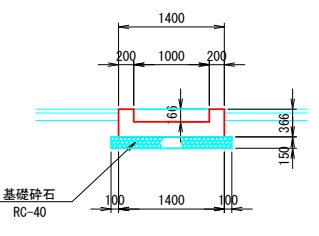
階段工 (2)
(2ヶ所)



縦断面図

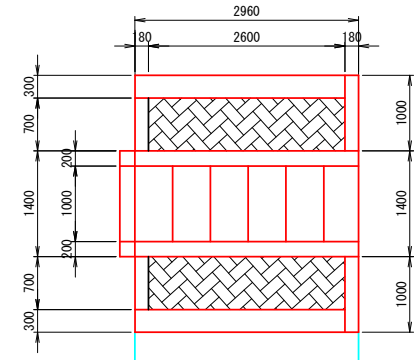


断面図

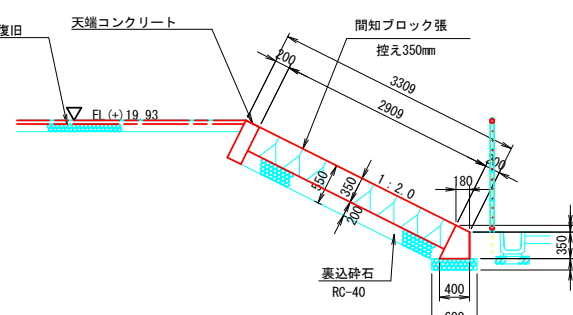


階段工 (1)
(1ヶ所)

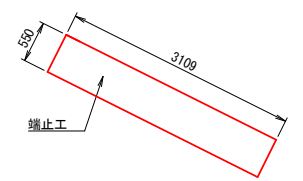
平面図



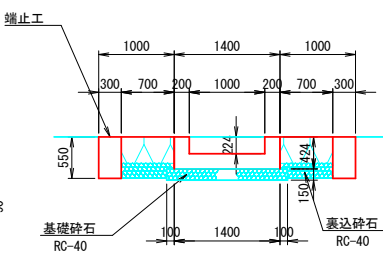
縦断面図



端止工



断面図



舗装構成 (堤防舗装復旧)	
表層	5cm 再生密粒度アスコン (20)
路盤	10cm 再生粒調砕石 (RM-30)

舗装構成 (渠道舗装復旧)	
表層	5cm 再生密粒度アスコン (13)
基層	5cm 再生粗粒度アスコン (20)
上層	15cm 再生粒調砕石 (RM-30)
下層	15cm 再生切込砕石 (RC-40)

※本図は、八尋排水機場および竹田川樋門の既往図面との整合性を確保するための、基準点3N.2の標高を0.25m下方修正したものである。

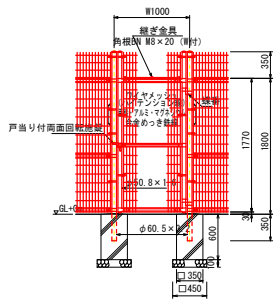
図面番号	10 / 13	縮尺		図示	
工種	排水施設土木付帯				
種別	機場付帯工計画図	番号	1 / 2		
地区名	八尋地区				
作成年度	2023年度 (令和5年度)				
工事箇所	福山市神辺町地内				
福山市					

機場付帯工計画図(2/2)

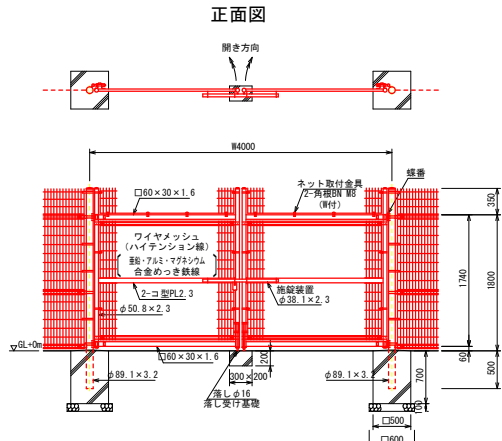
防護柵計画図

S=1:50

メッシュフェンス用門扉
W=1.00m, H=1.80m (直忍付)



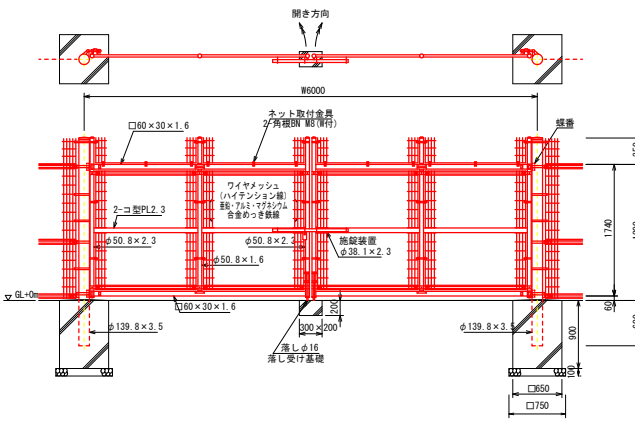
メッシュフェンス用門扉
W=4.00m, H=1.80m (直忍付)
(内開き)



落とし受け基礎 (1箇所当り)

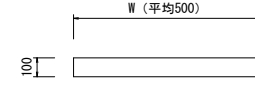
名称	規格	算式	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$0.3 \times 0.2 \times 0.2$	0.012 m ³
型枠		$(0.3+0.2) \times 2 \times 0.2$	0.200 m ²

メッシュフェンス用門扉
W=6.00m, H=1.80m (直忍付)
(内開き)



メッシュフェンス

土間コンクリート S=1:20



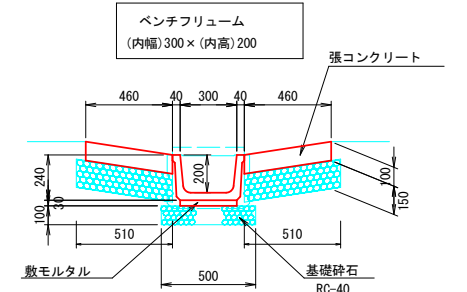
土間コンクリート (1m2当り)

名称	規格	算式	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$1.0m^2 \times 0.1$	0.10 m ³
型枠		$(1.0m^2/0.5) \times 0.1$	0.20 m ²

基礎ブロック (650x650x900) (1基当り)

名称	規格	算式	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$0.65 \times 0.65 \times 0.90 - (0.20 \times 0.20/4) \times \pi \times 0.65$	0.36 m ³
型枠	小型構造物	$0.65 \times 4 \times 0.9$	2.34 m ²
箱抜き	D200		0.65 m

張コンクリート (縦排水溝) S=1:50

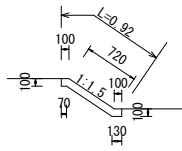


張コンクリート (縦排水溝) (1m2当り)

名称	規格	算式	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$0.46 \times 2 \times (1/(0.46 \times 2)) \times 0.1$	0.10 m ³
型枠		$(1/0.92) \times 0.1 \times 2$	0.22 m ²
基礎材	RC-40	$0.51 \times 2 \times (1/0.92)$	1.11 m ²

基礎ブロック計画図 S=1:20

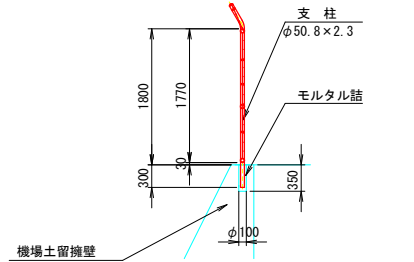
張コンクリート S=1:50



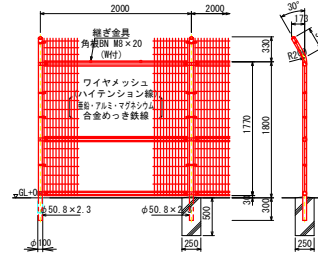
張コンクリート (1m2当り)

名称	規格	算式	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$0.92 \times (1/0.92) \times 0.1$	0.10 m ³
型枠		$1.0/0.92 \times 0.1 \times 2$	0.22 m ²

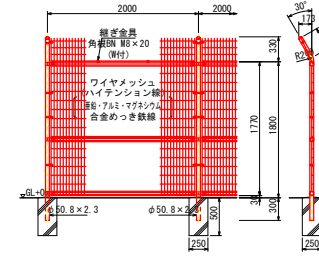
標準断面図



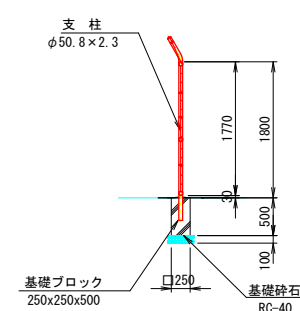
正面図



正面図



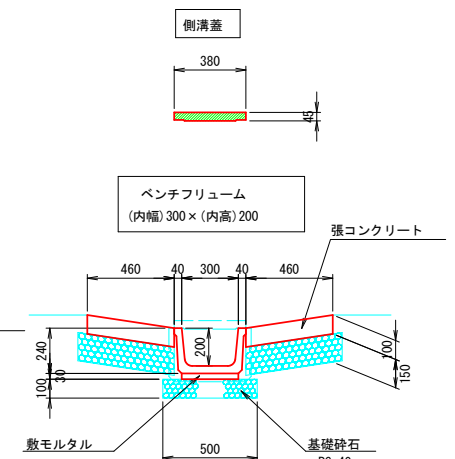
標準断面図



メッシュフェンス用
H=1.80m

基礎ブロック
250x250x500

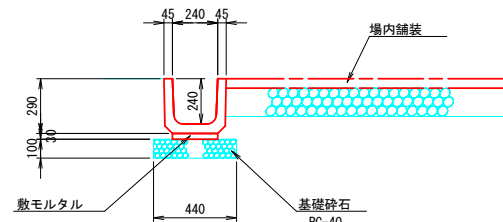
接続側溝計画図 S=1:20



材料表 (10m当り)

名称	規格	算式	数量
ベンチフリューム2種	(内幅)300x(内高)200	$10.0 \div 2.0$	5.0 本
敷モルタル		$0.03 \times 0.3 \times 10$	0.090 m ³
基礎材	t=0.10m	0.5×10.0	5.00 m ²
側溝蓋	300用	$10.0 \div 0.60$	16.7 枚

U形側溝計画図 S=1:20

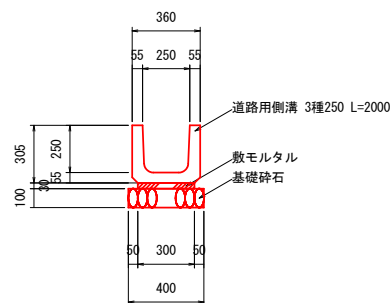


材料表 (10m当り)

名称	規格	算式	数量
U形側溝	240	$10.0 \div 0.6$	16.67 本
敷モルタル		$0.24 \times 0.03 \times 10$	0.072 m ³
基礎材	t=0.10m	0.44×10	4.40 m ²

排水工計画図

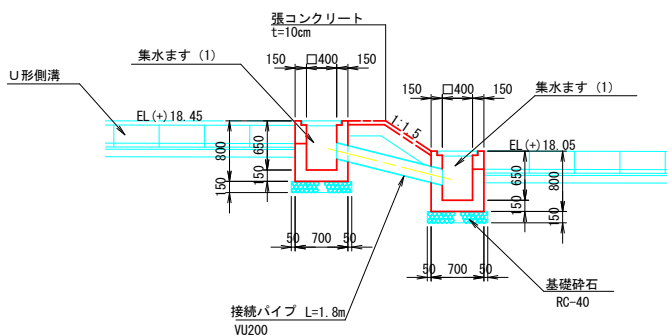
道路用側溝 S=1:20



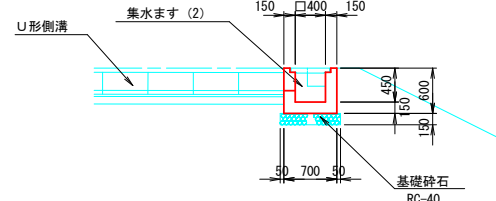
標準材料表 10m当り

名称	規格	数量
基礎砕石	RC-40又はC-40	4.000 m ²
敷モルタル	(1:3)	0.090 m ³
目地モルタル		0.001 m ³
道路用側溝 3種	250 L=2000	5 本

集水ます断面図 S=1:50



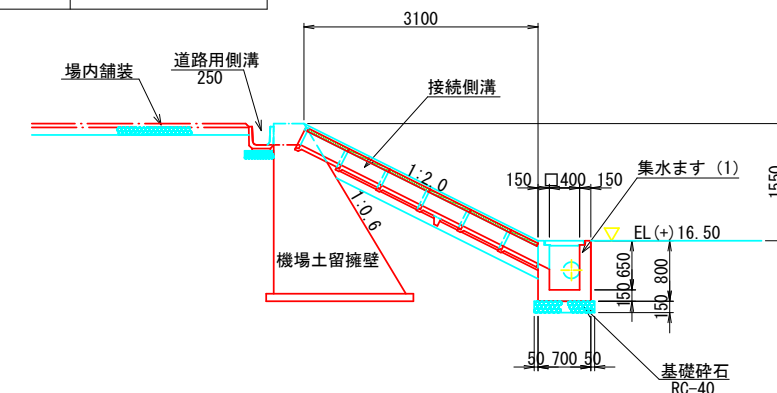
S=1:50



舗装構成 (場内舗装)

表層	5cm	再生密粒度アスコン(13)
路盤	10cm	再生粒調砕石(RM-30)

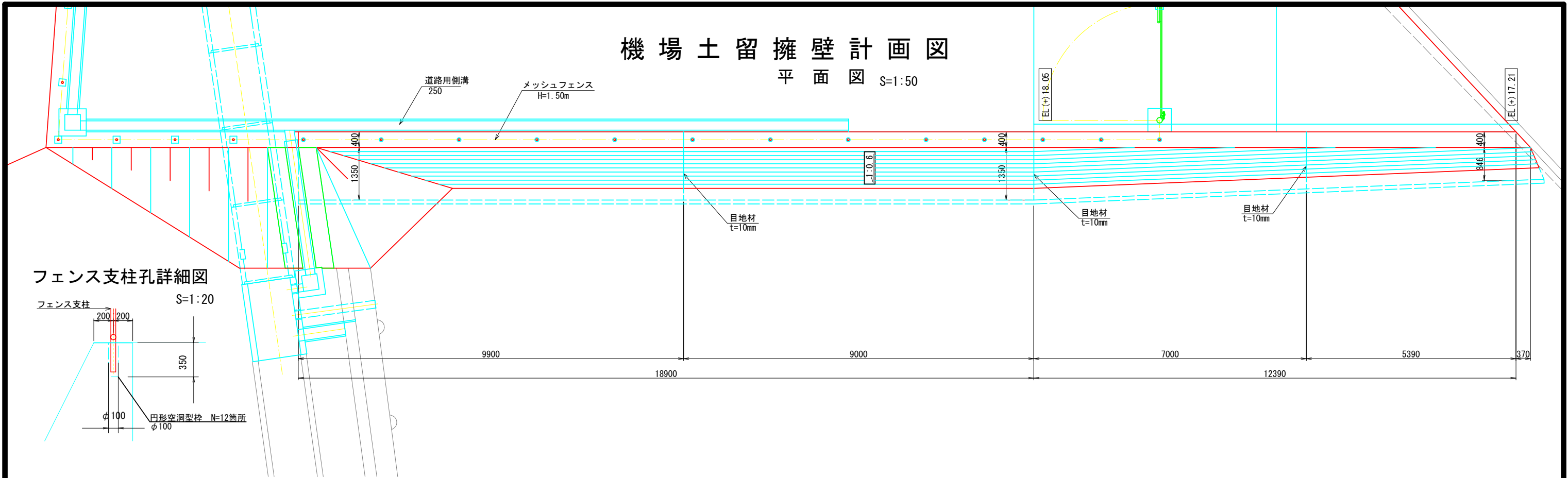
接続側溝断面図 S=1:50



図面番号	11 / 13	縮尺		図示	
工種	排水施設土木付帯				
種別	機場付帯工計画図	番号	1 / 2		
地区名	八尋地区				
作成年度	2023年度(令和5年度)				
工事箇所	福山市神辺町地内				
福山市					

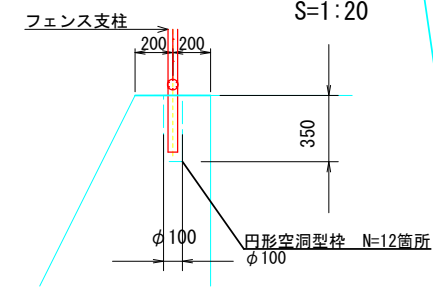
機場土留擁壁計画図

平面図 S=1:50

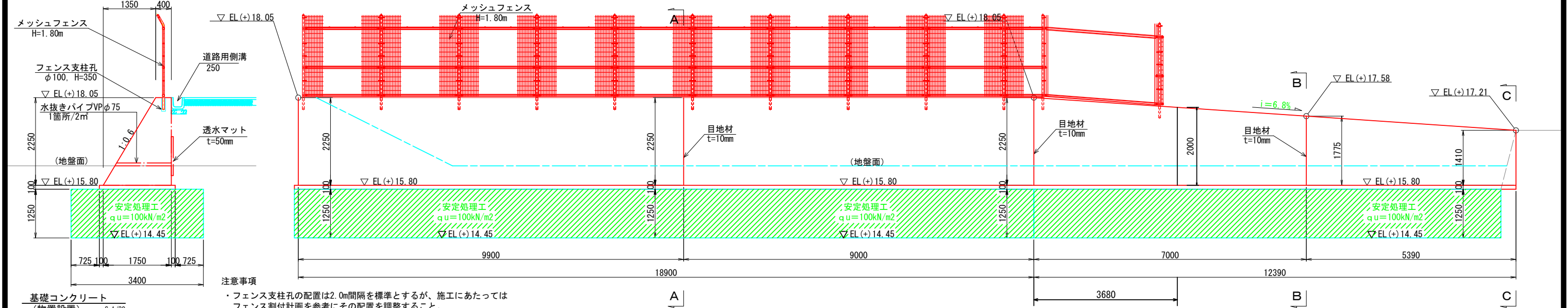


フェンス支柱孔詳細図

S=1:20

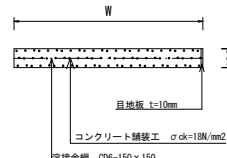


側面図 S=1:50



- 注意事項**
- フェンス支柱孔の配置は2.0m間隔を標準とするが、施工にあたってはフェンス割付計画を参考にその配置を調整すること。
 - 水抜きパイプを2㎡(見付面積)当たり1箇所設けること。

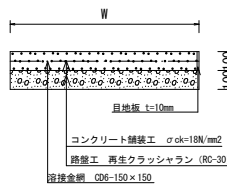
基礎コンクリート (物置設置) S=1/30



コンクリート舗装工 1m2当り			
種別	規格	数量	
コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	0.10 m ³	
溶接金網	CD6-150×150	1.00 m ²	
スペーサー	40×45×50 コンクリート製	4個	

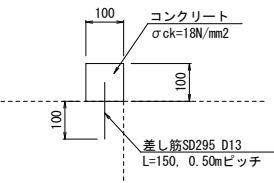
※機場付帯工計画図(1/2)平面図よりコンクリート型枠 (2.57×4.79) × 0.1=0.74

コンクリート舗装工 (Co舗装工) S=1/30



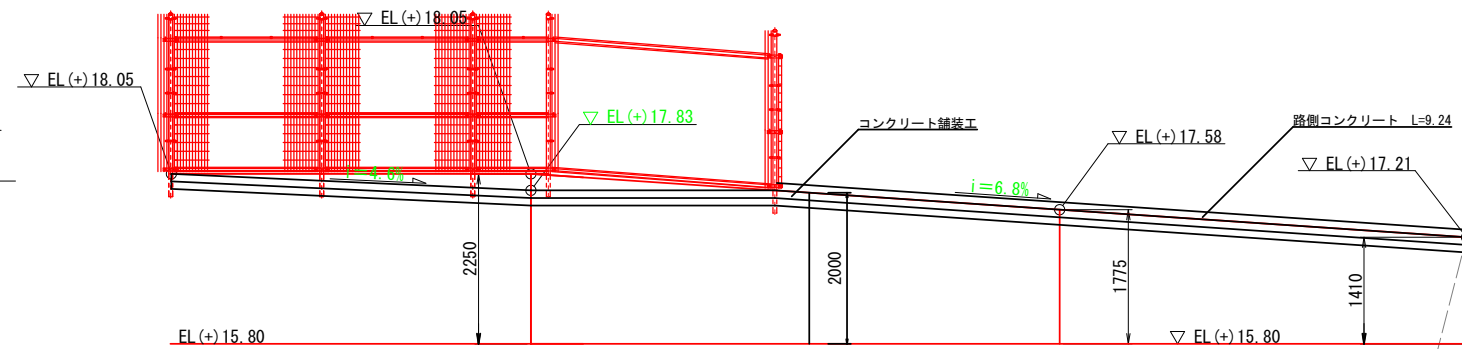
コンクリート舗装工 1m2当り			
種別	規格	数量	
コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	0.10 m ³	
路盤工	RC-30	1.00 m ²	
溶接金網	CD6-150×150	1.00 m ²	
スペーサー	40×45×50 コンクリート製	4個	

路側コンクリート S=1:10



路側コンクリート 10m当り			
種別	規格	数量	
コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	0.10 m ³	
型枠	RC-30	2.00 m ²	
差し筋	SD295 D13 L=150	2.99 kg	

構造図 S=1:50



注意)埋戻し土は砂質土に置き換えること。

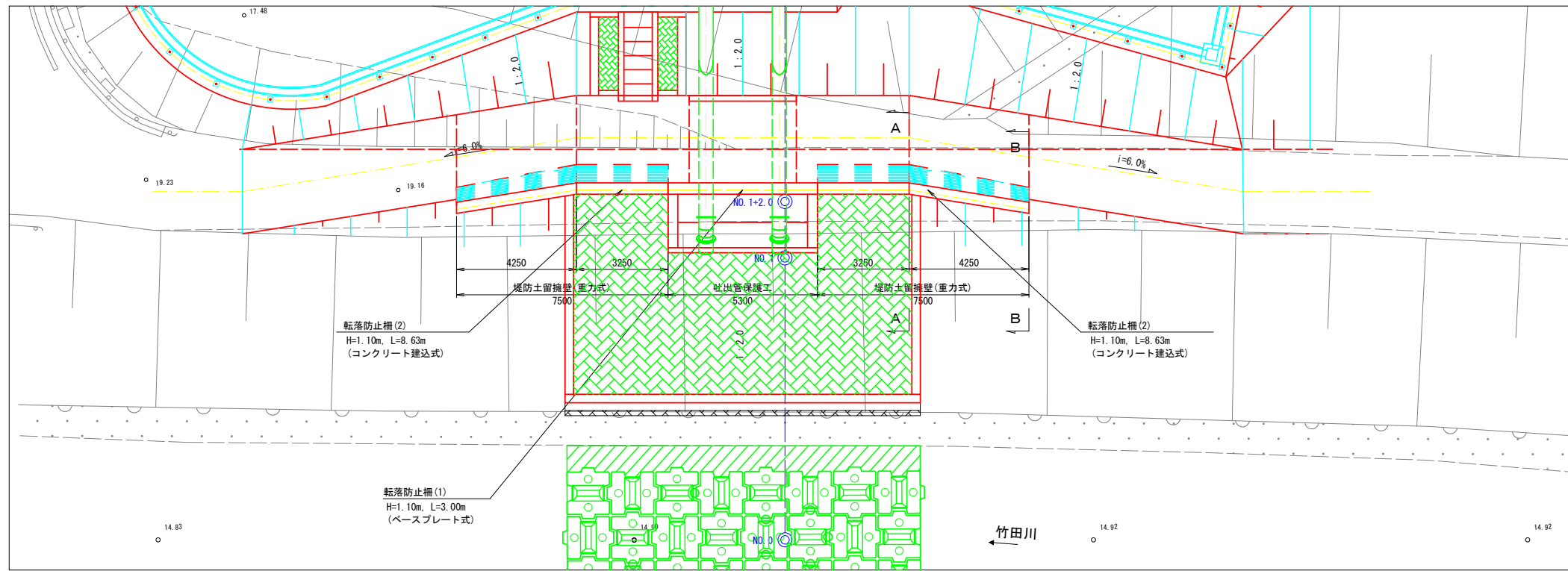
土質：砂質土
 単位体積重量：γ_s=19kN/m³
 内部摩擦角：φ=30°
 粘着力：c=0.0kN/m²

※本図は、八尋排水機場および竹田川樋門の既往図面との整合性を確保するための、基準点3N0.2の標高を0.25m下方修正したものである。

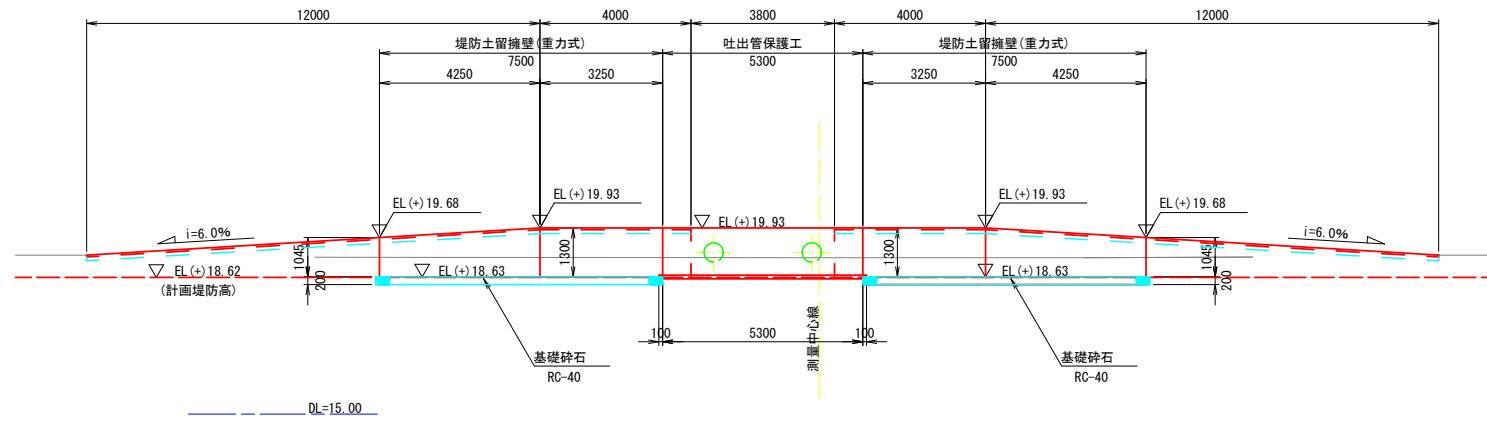
図面番号	12 / 13	縮尺	図示
工種	排水施設土木付帯		
種別	機場土留擁壁計画図	番号	
地区名	八尋地区		
作成年度	2023年度(令和5年度)		
工事箇所	福山市神辺町地内		
福山市			

堤防土留擁壁計画図

平面図 S=1:100



側面図 S=1:100



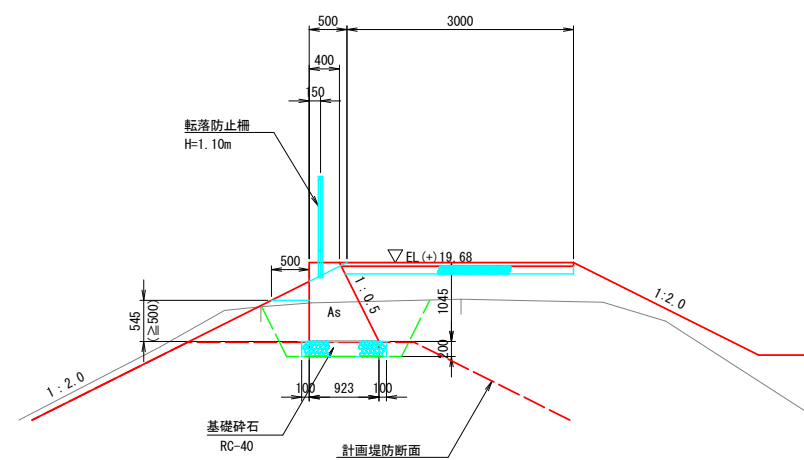
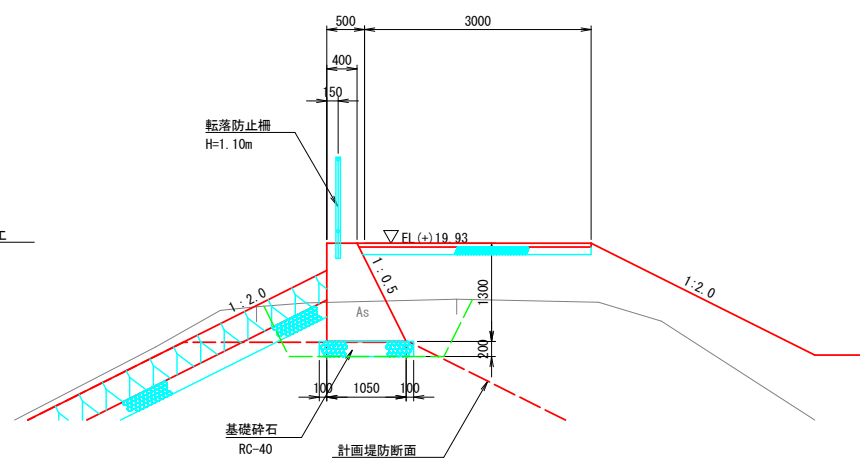
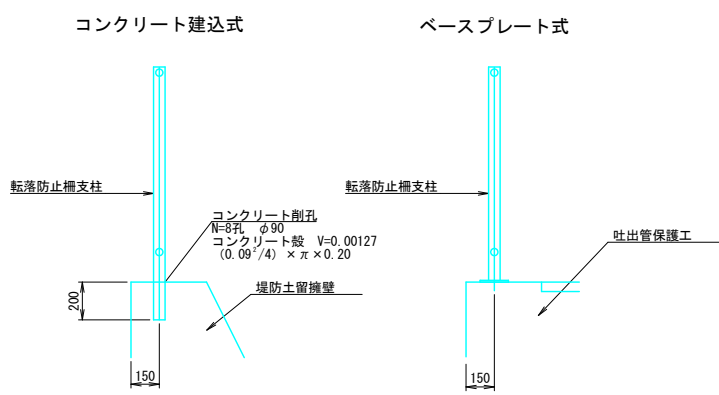
舗装構成 (場内舗装)

表層	5cm	再生密粒度アスコン(20)
路盤	10cm	再生粒調砕石(RM-30)

転落防止柵詳細図 S=1:20

A-A 断面図 S=1:50

B-B 断面図 S=1:50



※本図は、八尋排水機場および竹田川樋門の既往図面との整合性を確保するため、基準点3M.2の標高を0.25m下方修正したものである。

図面番号	13 / 13	縮尺	図示
工種	排水施設土木付帯		
種別	堤防土留擁壁計画図	番号	
地区名	八尋地区		
作成年度	2023年度(令和5年度)		
工事箇所	福山市神辺町地内		
福山市			

以下参考図書

施工単価表

路体(築堤)盛土
 施工幅員2.5m未満

SPK23040004

単第0 -0001 表

1

m3 当り

機械構成比: 0.75% 労務構成比: 98.99% 材料構成比: 0.26% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 5,926.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.75%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	90.32%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.67%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.26%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

路体(築堤)盛土
 施工幅員2.5m以上4.0m未満
 機械構成比: 16.95% 労務構成比: 73.89%

SPK23040004

単第0 -0002 表

1
 m3 当り
 標準単価: 774.15000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.87%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	8.08%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
運転手(特殊)	65.25%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.64%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.16%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 施工幅員2.5m以上4.0m未満					

施工単価表

路体(築堤)盛土

SPK23040004

単第0 -0003 表

施工幅員4.0m以上

施工数量10,000m3未満 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 18.74%

労務構成比:

64.69%

材料構成比: 16.57%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

214.13000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	11.51%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11~12t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	7.23%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	43.87%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.57%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 施工幅員4.0m以上 障害無し			B=1 施工数量10,000m3未満		

施工単価表

路床盛土
 施工幅員4.0m以上
 機械構成比: 19.31%

SPK23040005

施工数量10,000m3未満 障害無し

単第0 -0004 表

1
 標準単価:

m3 当り
 327.69000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	9.95%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11~12t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.36%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	43.02%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.41%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	17.26%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 施工幅員4.0m以上 障害無し			B=1 施工数量10,000m3未満		

施工単価表

法面整形

SPK23040025

単第0 -0005 表

盛土部 法面締固め有り 現場制約無し

レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

1

m2 当り

機械構成比: 12.90% 労務構成比:

73.86% 材料構成比: 13.24%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

658.51000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.90%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	30.50%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	27.27%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	16.09%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.24%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)			B=1 法面締固め有り D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土		

施工単価表

土砂等運搬

SPK23040002

単第0 -0006 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離12.5km以下(10.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 46.25% 労務構成比:

38.07% 材料構成比: 15.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,718.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	46.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	38.07%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	15.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=35 距離12.5km以下(10.0km超)			B=2 バックホウ山積1.4m3(平積1.0m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

コンクリート

SPK23040154

単第0 -0008 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

44.86%

材料構成比:

55.14%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

29,616.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	24.24%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	8.67%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.14%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠

SPK23040156

単第0 -0009 表

一般型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,042.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.53%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

基礎碎石

SPK23040034

単第0 -0010 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.88% 労務構成比: 76.10%

材料構成比: 18.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,145.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	5.84%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	36.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.92%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.24%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.95%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	12.56%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

間知ブロック張

SPK23040038

単第0 -0013 表

150kg/個未満控350mm滑面タイプ_8.5個/m2

RC-40 18-8-40BB

1

m2 当り

機械構成比: 5.61% 労務構成比: 34.66%

材料構成比: 59.73%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

18,503.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	5.61%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	13.06%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	8.93%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	6.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
ブロック工	4.10%		ブロック工		RTPC00005 RTPT00005
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350,参考質量41.2kg以上 8.5個/m2	34.08%		コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 250×400×350,参考質量35.0kg以上 10.0個/m2		TTPCD0491 TTPT00042
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	19.53%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0016

現場打基礎コンクリート

SPK23040049

単第0 -0014 表

18-8-40BB

基礎砕石有り

1

m3 当り

機械構成比: 2.44%

労務構成比:

69.93%

材料構成比:

27.63%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

69,862.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	1.72%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.72%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	19.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	18.65%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
特殊作業員	10.81%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.22%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	22.66%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.67%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0018

現場打天端コンクリート

SPK23040052

単第0 -0015 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 2.89%

労務構成比:

66.82%

材料構成比:

30.29%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

55,495.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	2.89%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
型わく工	23.04%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	15.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.87%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	28.53%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.76%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

現場打小口止コンクリート

SPK23040050

単第0 -0016 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 2.17%

労務構成比:

70.92%

材料構成比:

26.91%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

61,492.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	2.17%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	22.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	22.49%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	10.68%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	6.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	25.75%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.16%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

金網・支柱(立入防止柵)

SPK23040252

単第0 -0017 表

基礎ブロック

支柱間隔2m

1

m 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

100.00%

材料構成比:

0.00%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

3,055.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	90.52%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 D=1 基礎ブロック -(全ての費用)			C=2 支柱間隔2m		

施工単価表

門扉

SPK23040256

単第0 -0018 表

片開き

門柱高2m以下

1

基 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

14,432.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	74.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	23.87%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 片開き C=1 -(全ての費用)			B=1 門柱高2m以下		

施工単価表

門扉
両開き

SPK23040256

単第0 -0019 表

1

基 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 34,660.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	77.22%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	19.87%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 両開き			C=1 -(全ての費用)		

施工単価表

基礎ブロック, 鋼管基礎

SPK23040251

単第0 -0020 表

基礎ブロック 金網柵

基礎砕石無し

1

基 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

80.35%

材料構成比: 19.65%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,637.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	72.34%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
非計上 材料単価	19.65%		基礎ブロック フェンス用ブロック 20×20×45(cm)		TTPC00366 TTPT00366
積算単価			積算単価		EP001
A=1 基礎ブロック D=1 基礎砕石無し			B=1 金網柵 E=2 機械費・労務費のみ(1日未満完了作業)		

施工単価表

基礎ブロック, 鋼管基礎

SPK23040251

単第0 -0021 表

基礎ブロック 門扉

基礎砕石無し

1

基 当り

機械構成比: 13.65% 労務構成比: 73.14%

材料構成比: 13.21%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

7,214.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付・排2 山積0.11/平積0.08m3,吊能力0.8t	13.65%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付・排2 山積0.11/平積0.08m3,吊能力0.8t		MTPC00133 MTPT00133
普通作業員	32.79%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	31.91%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.44%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
非計上 材料単価	9.91%		基礎ブロック フェンス用ブロック 20×20×45(cm)		TTPC00366 TTPT00366
非計上 材料単価	3.30%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 基礎ブロック D=1 基礎砕石無し			B=2 門扉 E=2 機械費・労務費のみ(1日未満完了作業)		

施工単価表

暗渠排水管

SPK23040092

単第0 -0032 表

据付 直管 200 ~ 400mm

硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径200mm

1

m 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

13.99%

材料構成比: 86.01%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

4,004.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	10.02%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.97%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径200(216×6.5)	86.01%		暗渠排水管 直管 呼び径300mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0405 TTPT00189
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=2 200 ~ 400mm G=1 -			B=1 直管 D=56 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径200mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0038

現場打ち集水桝 (1)

SPK23040105

単第0 -0033 表

18-8-40BB

0.28m3を超え0.30m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.09% 労務構成比:

89.29% 材料構成比: 10.62%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

44,479.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.09%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	35.46%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.18%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	10.22%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.09%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0040

現場打ち集水桝 (2)

SPK23040105

単第0 -0034 表

18-8-40BB

0.20m3以上0.22m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.10% 労務構成比:

90.54% 材料構成比: 9.36%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

36,816.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.10%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	36.47%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.21%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.74%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	8.94%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.09%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

コンクリート

SPK23040154

単第0 -0038 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

31.93%

材料構成比: 68.07%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

24,215.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	14.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.38%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	68.07%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠

SPK23040156

単第0 -0039 表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,890.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.99%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.08%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

頁0 -0048

基礎碎石

SPK23040034

単第0 -0041 表

碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.53% 労務構成比: 71.60%

材料構成比: 22.87%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,217.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	5.50%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	34.31%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.98%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	17.73%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK23040234

単第0 -0048 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.05%

労務構成比:

31.45%

材料構成比:

58.50%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

555.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.02%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.18%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	14.47%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.81%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK23040234

単第0 -0048 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.05%

労務構成比:

31.45%

材料構成比:

58.50%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

555.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30~0mm	54.88%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM-30 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0058

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

単第0 -0049 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.63%

労務構成比:

10.57%

材料構成比:

87.80%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,536.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.16%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.16%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	2.12%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	0.74%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

単第0 -0049 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.63%

労務構成比: 10.57%

材料構成比: 87.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,536.2000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	79.45%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.66%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0060

アスカープ

SPK23040245

単第0 -0050 表

断面積215cm2以上235cm2未満

再生細粒度アスファルト混合物(13)

1

m 当り

機械構成比: 3.93%

労務構成比:

52.92%

材料構成比: 43.15%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,081.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	2.23%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
アスファルトカーバ ガソリンエンジン駆動式 能力4.0~4.5m3/h	1.48%		アスファルトカーバ ガソリンエンジン駆動式 能力4.0~4.5m3/h		MTPC00055 MTPT00055
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	23.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.43%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	9.14%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(一般)	7.51%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生細粒度(13)	41.66%		再生細粒度アスコン (13)		TTPC00025 TTPT00025

施工単価表

アスカープ

SPK23040245

単第0 -0050 表

断面積215cm2以上235cm2未満

再生細粒度アスファルト混合物(13)

1

m 当り

機械構成比: 3.93%

労務構成比:

52.92%

材料構成比: 43.15%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,081.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	0.38%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=6 断面積215cm2以上235cm2未満 C=1 - E=1 -(全ての費用)			B=2 再生細粒度アスファルト混合物(13) D=1 -		

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK23040234

単第0 -0052 表

粒度調整・路盤材(各種)

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.05%

労務構成比:

31.45%

材料構成比:

58.50%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

555.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.02%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.18%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	14.47%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.81%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK23040234

単第0 -0052 表

粒度調整・路盤材(各種)

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.05%

労務構成比:

31.45%

材料構成比:

58.50%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

555.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
路盤材料各種 RC-30	54.88%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0080 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=8 H=1 粒度調整・路盤材(各種) -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0066

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)

SPK23040120

単第0 -0054 表

削孔径90mm以上100mm未満

削孔深さ200mm以上400mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 3.26% 労務構成比:

63.51% 材料構成比: 33.23%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

6,488.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型最大穿孔径 25cm	1.71%		コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型最大穿孔径 25cm		MTPC00093 MTPT00093
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音	1.01%		<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音		KTPC00042 KTPT00042
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	38.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.96%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ダイヤモンドビット 外径110.0mm, 一般用 コンクリート削孔用	29.83%		ダイヤモンドビット 110mm		TTPC00235 TTPT00235
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

殻運搬

SPK23040152

単第0 -0056 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)

1

m3 当り

機械構成比: 42.35% 労務構成比: 42.40%

材料構成比: 15.25% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,687.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=56 運搬距離18.5km以下(14.4km超)		

土工配分表

掘削工								
	掘削	土 砂						
		計				=	0.0	
盛土工								
	築堤盛土	W<2.5	8.5	土工計算書	×1/0.9	=	9.4	
	築堤盛土	2.5≤W<4.0	8.8	土工計算書	×1/0.9	=	9.8	
	築堤盛土	4.0m≤W	39.8	土工計算書	×1/0.9	=	44.2	79.2
	路床盛土	W<2.5	0.0	土工計算書	×1/0.9	=	0.0	
	路床盛土	2.5≤W<4.0	0.0	土工計算書	×1/0.9	=	0.0	
	路床盛土	4.0m≤W	14.2	土工計算書	×1/0.9	=	15.8	
床掘								
	床掘	土 砂						
		土砂計				=	0.0	
埋戻(C)								
		土砂計			×1/0.9	=	0.0	0.0
埋戻(D)								
		土砂計			×1/0.9	=	0.0	0.0
仮設工								
		土砂計			×1/0.9	=	0.0	0.0

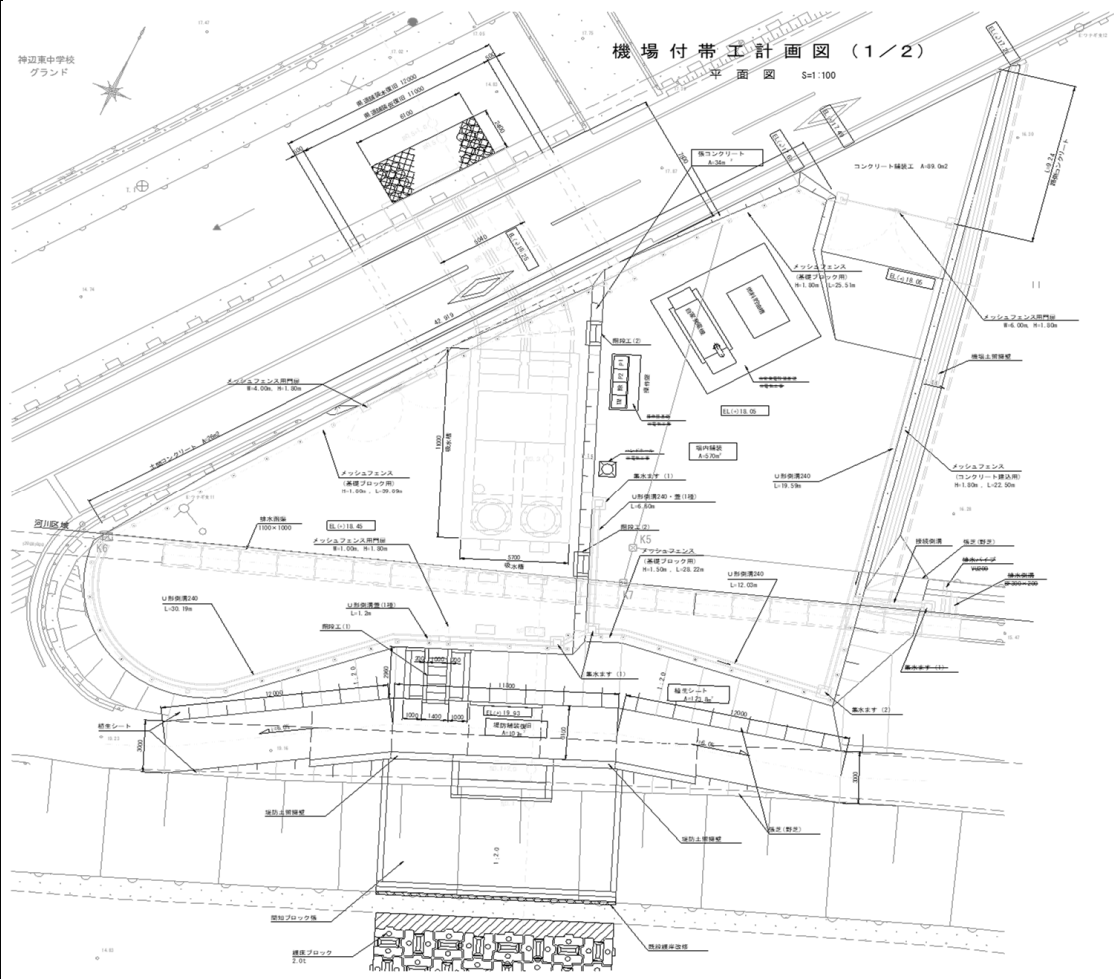
購入土 ← $V=79.2 = 79.2$ (地山)
 $= 95.0$ (ほぐし) →

残土 0.0 m3

← $V=0.0+0.0 = 0.0$

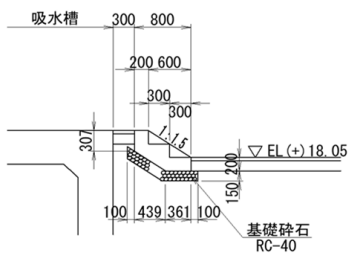
(2.1) 機場付帯工

数量計算書

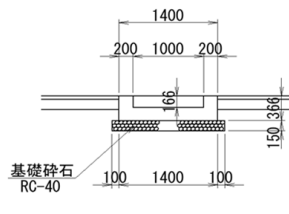


階段工構造図

縦断面図



断面図



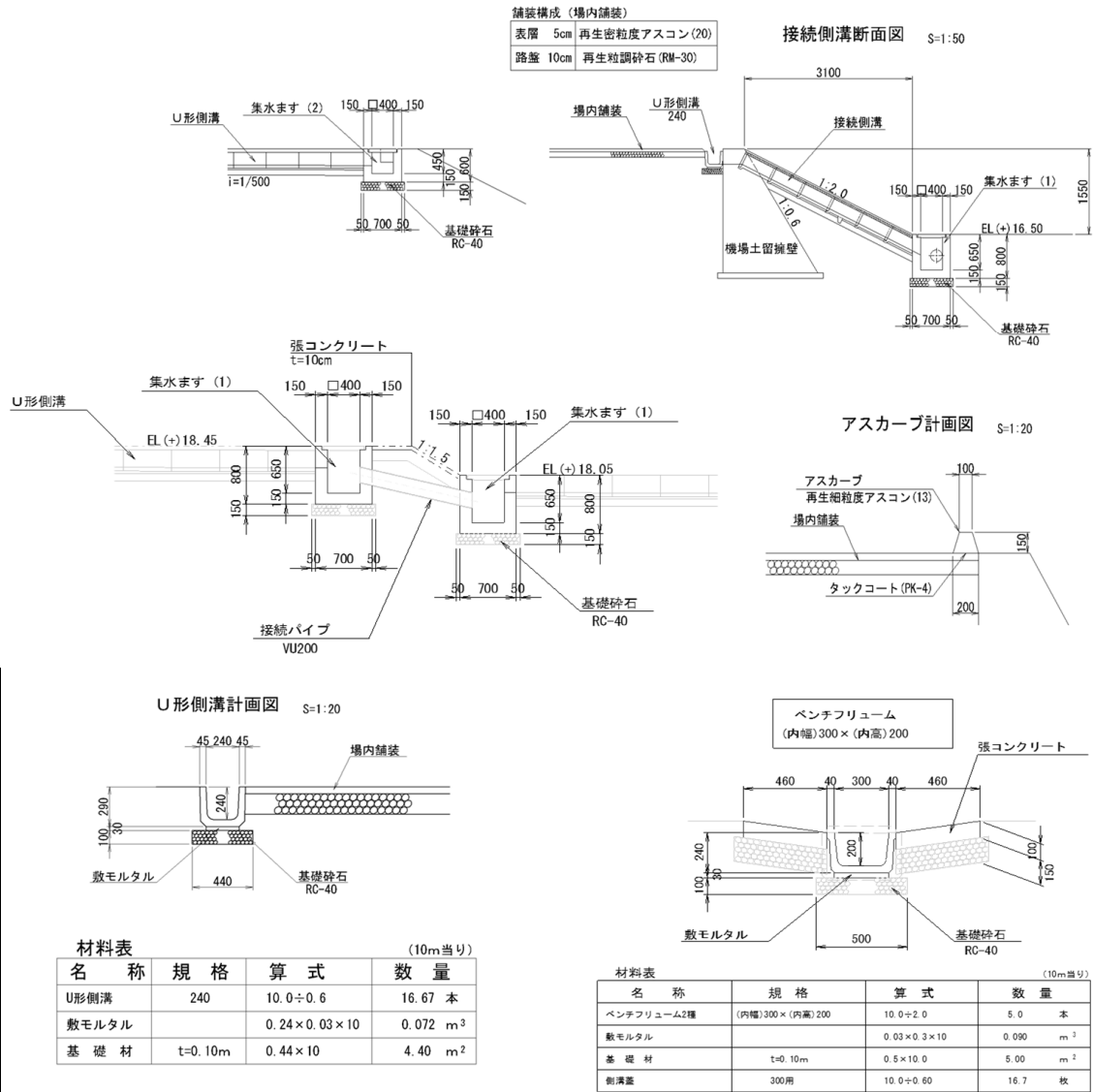
舗装構成 (堤防舗装復旧)

表層	5cm	再生密粒度アスコン (20)
路盤	10cm	再生粒調砕石 (RM-30)

舗装構成 (県道舗装復旧)

表層	5cm	再生密粒度アスコン (13)
基層	5cm	再生粗粒度アスコン (20)
上層	15cm	再生粒調砕石 (RM-30)
下層	15cm	再生切込砕石 (RC-40)

排水工計画図



名称	算式	数量	備考
1) 階段工			
コンクリート工 18-8-40	小型構造物		
	$(0.46m \times (0.244m + 0.424m) / 2 + 2.70m \times 0.424m - 1/2 \times 0.20m \times 0.10m) \times 1.40m - (5 \times 1/2 \times 0.50m \times 0.25m + 1/2 \times 0.46m \times 0.23m) \times 1.00m = 1.44$		階段工(1)
	$2 \times ((0.361m \times (0.20m + 0.44m) / 2 + 0.439m \times 0.44m - 1/2 \times 0.20m \times 0.133m) \times 1.40m - (2 \times 1/2 \times 0.30m \times 0.20m) \times 1.00m) = 0.77$		階段工(2)
	計	2.21	2.2 m ³

(2.1) 機場付帯工		数量計算書	
名称	算式	数量	備考
型枠			
小型構造物	$4 \times (0.46m \times (0.244m + 0.424m) / 2 + 2.70m \times 0.424m - 1/2 \times 0.20m \times 0.10m) + (0.244m + 0.374m) \times 1.40m + (5 \times 0.25m + 0.23m) \times 1.00m = 7.50$		階段工(1)
	$2 \times (4 \times (0.361m \times (0.20m + 0.44m) / 2 + 0.439m \times 0.44m - 1/2 \times 0.20m \times 0.133m) + (0.20m + 0.307m) \times 1.40m + (2 \times 0.20m) \times 1.00m) = 4.58$		階段工(2)
	計	12.08	12.1 m ²
基礎砕石			
t=10cm RC-40	$1.60m \times (0.595m + 3.091m) = 5.90$	5.9 m ²	階段工(1)
	$2 \times 1.60m \times (0.506m + 0.594m) = 3.52$	3.5 m ²	階段工(2)
		9.4 m ²	
	容量	0.9 m ³	厚さ 0.10m
2) 階段工取付部			
間知ﾌﾞﾛｯｸ張	間知ﾌﾞﾛｯｸ150kg/個未満、控え35cm滑面ﾀｲﾌﾟ		
	$2 \times 2.909m \times 0.70m = 4.07$	4.1 m ²	川裏側 護岸工
基礎コンクリート (基礎砕石有り)	$2 \times ((0.18m + 0.40m) / 2 \times (0.35m + 0.09m) - 0.18m \times 0.09m / 2) \times 1.00m = 0.24$	0.2 m ³	川裏側 護岸工
天端コンクリート	$2 \times 0.20m \times 0.55m \times 0.70m = 0.15$	0.2 m ³	川裏側 護岸工
胴込・裏込コンクリート 18-8-40	胴込コンクリート設計量=0.22m ³ / ﾎﾞｯｸﾞ積面積m ² $4.1m^2 \times (0.22m^3) = 0.90$	0.9 m ³	川裏側 護岸工
裏込砕石 RC-40	$2 \times 2.909m \times 0.70m \times 0.20m = 0.81$	0.8 m ³	川裏側 ﾌﾞﾛｯｸ張護岸
基礎砕石 t=0.15m, RC-40	$2 \times (0.60m \times 1.00m) = 1.20$	1.2 m ²	川裏側 基礎コンクリート

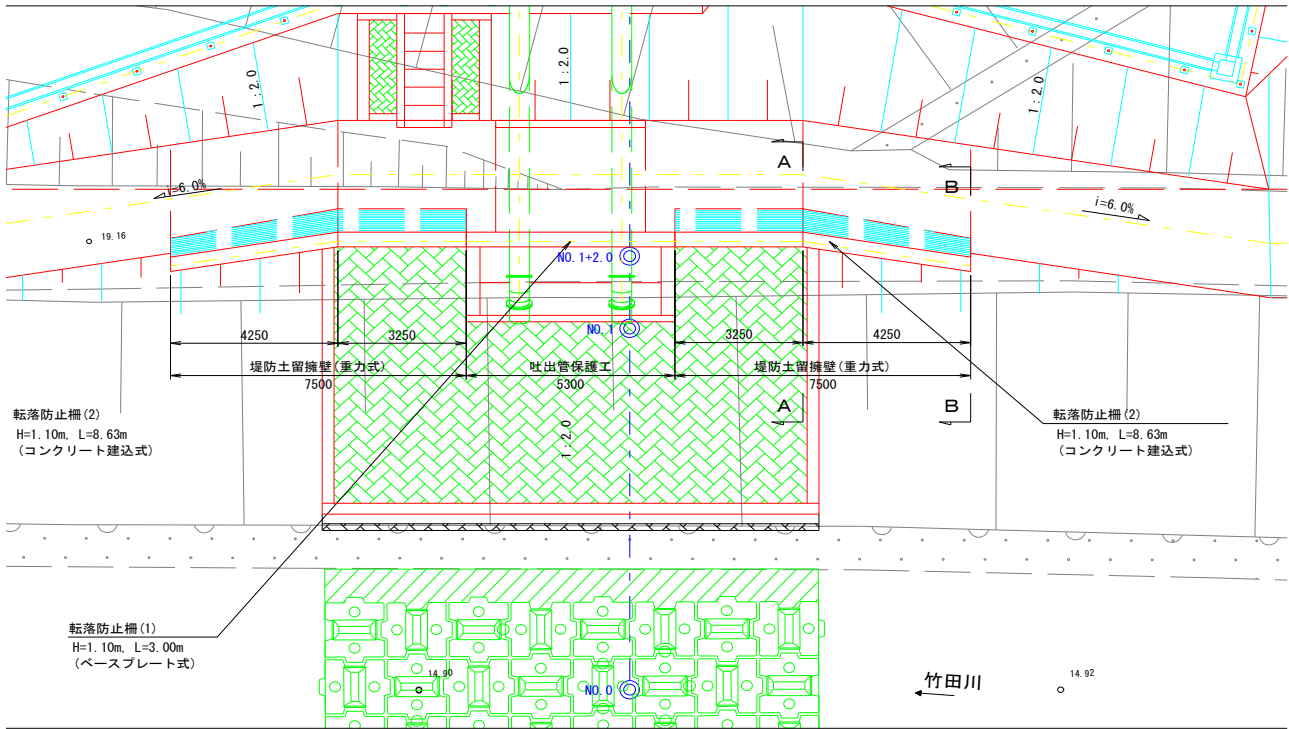
(2.1) 機場付帯工			
数量計算書			
名称	算式	数量	備考
コンクリート工 18-8-40	無筋構造物 $2 \times 3.109m \times 0.55m \times 0.30m$	= 1.03 1.0 m ³	川裏側ブロック張 端止工
型枠 無筋・鉄筋構造物	$2 \times (2 \times 3.109m + 0.30m) \times 0.55m$	= 7.17 7.2 m ²	川裏側ブロック張 端止工
3) フェンス工	H=1.80m(メッシュフェンス)		
コンクリート建込用	22.50m	= 22.50	
基礎ブロック用	28.22m+39.89m+25.51m	= 93.62	
	計	= 116.12	116.1 m
材料			
2.0m未満～1.8mまで		=	m
1.8m未満～1.5mまで	$1.5+1.5+1.5+1.7+1.7+1.5 \times 3$	= 12.40	12.4 m
1.5m未満	$1.0+0.5+0.5+1.0+1.2+1.2+1.0+0.8+1.2+1.3+0.5$	= 10.20	10.2 m
2.0m	$L=116.12-12.40-10.20$	= 93.52	93.5 m
フェンス門扉	H=1.80m W=6.00m両開(メッシュフェンス用)	=1	1 基
	H=1.80m W=4.00m両開(メッシュフェンス用)	=1	1 基
	H=1.80m W=1.00m片開(メッシュフェンス用)	=1	1 基
基礎ブロック			
250×250×500		=51	51 個 フェンス用
350×350×600		=2	2 個 門扉用
500×500×700		=2	2 個 門扉用
650×650×900		=2	2 個 門扉用
落とし受け基礎			
300×200×200		=2	2 個 門扉用
基礎砕石 t=10cm RC-40	$2 \times (0.75m \times 0.75m + 0.60m \times 0.60m + 0.45m \times 0.45m)$	= 2.25	門扉用 基礎ブロック
	$51 \times 0.35m \times 0.35m$	= 6.25	フェンス用 基礎ブロック
	計	8.50	8.5 m ²
	容量	0.9 m ³	厚さ 0.10m

(2.1) 機場付帯工		数量計算書	
名称	算式	数量	備考
4) 側溝工			
U形側溝	240(上ぶた式)		
	$30.19\text{m} + 12.03\text{m} = 42.22$	42.2 m	
U形側溝蓋 240(1種)	$(1.2\text{m}) \div 0.6\text{m} = 2.00$	2 枚	
道路用側溝	250		
	$19.59\text{m} + 6.6\text{m} = 26.19$	26.2 m	
道路用側溝蓋 250(側溝用グレーチング)	6.6枚, L=1000, T-14	= 6.60	6.6 枚
ベンチフリューム 300×200	$1.118 \times 3.10\text{m} = 3.5$		接続側溝部
	=		
	計	3.5	3.5 m
接続パイプ VU-200	1.8m	= 1.8	1.8 m
集水ます	18-8-40		
集水ます(1)		3	3 箇所
	【1箇所当り数量】 $(0.70\text{m} \times 0.70\text{m} - 0.40\text{m} \times 0.40\text{m}) \times 0.80\text{m} + 0.40\text{m} \times 0.40\text{m} \times 0.15\text{m} - (0.54\text{m} \times 0.54\text{m} - 0.40\text{m} \times 0.40\text{m}) \times 0.055\text{m} = 0.28$		集水ます(1)
集水ます(2)		1	1 箇所
	【1箇所当り数量】 $(0.70\text{m} \times 0.70\text{m} - 0.40\text{m} \times 0.40\text{m}) \times 0.60\text{m} + 0.40\text{m} \times 0.40\text{m} \times 0.15\text{m} - (0.54\text{m} \times 0.54\text{m} - 0.40\text{m} \times 0.40\text{m}) \times 0.055\text{m} = 0.21$		集水ます(2)
道路用側溝蓋			
ますぶた	500×400, T-14, 110° 開閉脱着式	= 1.00	1 枚
ますぶた	500×400, T-2, 110° 開閉脱着式	= 3.00	3 枚

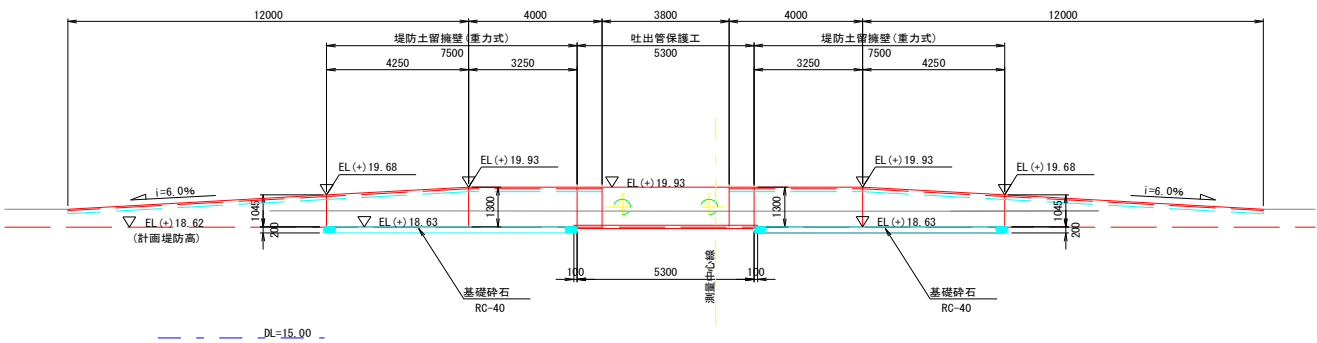
(2.2) 堤防土留擁壁

数量計算書

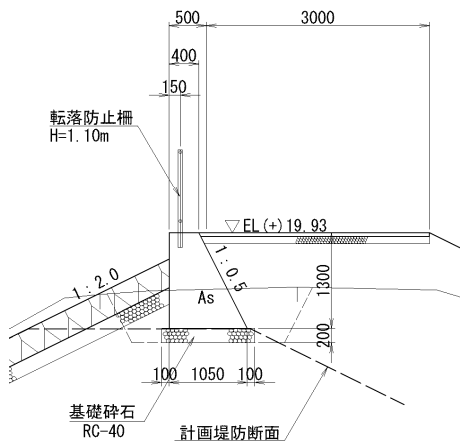
平面図 S=1:100



側面図 S=1:100



A-A 断面図



B-B 断面図

